

医学系研究科
滋賀医科大学・マレーシア国民大学
国際連携エイジングサイエンス専攻

2025年度
履修要項
スタートガイド

2025 Guide for SUMS-UKM International Joint Ph.D. Program in Ageing Science,
Graduate School of Medicine



目次 Table of Contents

学年暦 Academic Calendar	1
大学の理念・使命 Philosophy and Mission and Goals of SUMS.....	2
教育目標 Our Educational Goals	2
本専攻の三つのポリシー Three Policies of the Program	2
本専攻の概要 Outline of the Program.....	3
本専攻の構成 Organization of the Program.....	3
01 履修要項 Course Registration Guide	
授業科目の履修方法 How to Register for the Subjects	4
カリキュラムツリー Curriculum Tree	5
成績評価 Grade Assessment	6
QE(研究基礎力試験) QE (Qualifying Examination)	6
修了要件・学位授与 Completion Requirements and Degree Conferment	6
早期修了 Early Completion	6
学位審査 Degree Examination	6
在学期間 Enrollment Period	6
進級・休退学等 Advancement, Leave of Absence, e t c	7
02 1年次の授業日程表 Lectures Schedule.....	12
03 科目・担当教員一覧 Subject List.....	14
04 教員の主な研究内容 Study Themes of Faculty Members.....	17
05 科目ナンバリング Course Numbering.....	27
06 主な規定等 Main Rules of SUMS	27
07 スタートガイド New Student Starter Guide	
各種チュートリアル Tutorials	28

滋賀医科大学・マレーシア国民大学国際連携エイジングサイエンス専攻

令和7年度 学年暦

Academic Calendar for the Doctoral Program(Ageing Science), AY 2025

日付 Dates	行事 Events
10月1日(水) Oct 1 (Wed)	入学宣誓式・新入生履修指導(秋季) Entrance Ceremony and Orientation for New Students
10月2日(木) ～ 2026年2月16日(月) Oct 2 (Thu) - Feb 16 (Mon), 2026	後期授業 "Second" Semester
10月25日(土) ～ 10月26日(日) Oct 25 (Sat) - Oct 26 (Sun)	学園祭(若鮎祭) ※授業は休講 University Festival (Wakaayu Festival) - No Classes
2025年12月23日(火) ～ 2026年1月4日(日) Dec 23 (Tue), 2025 - Jan 4 (Sun), 2026	冬季休業 Winter Break
2月17日(火) ～ 3月31日(火) Feb 17 (Tue) - Mar 31 (Tue)	春季休業 Spring Break
4月初旬 ～ 8月初旬頃 Early April - Around early August	前期授業 "First" Semester
8月初旬頃 ～ 9月末頃 Around early August - Around late September	夏季休業 Summer Break

[備考 Notes]

- 1) 定期健康診断の日程は、別途通知します。
The schedule for regular health check-ups will be notified separately.
- 2) その他、学年暦に変更があった場合は、その都度通知します。
Any changes to the academic calendar will be notified as needed.

大学の理念・使命

Philosophy and Mission and Goals of SUMS

理念 Our Philosophy

滋賀医科大学は、地域に支えられ、地域に貢献し、世界に羽ばたく大学として、医学・看護学の発展と人類の健康増進に寄与する。

As the university, which is supported by its local community, contributes to the community and plays an active part in the world, we contribute to development of medical and nursing science and promotion of human health.

使命 Our Missions

大学院は、医学及び看護学の領域において、優れた研究者及び高度な知識と技術をもつ専門家を養成することを目的とし、もって、医学及び看護学の進歩と社会福祉の向上に寄与することを使命とする。(国立大学法人滋賀医科大学大学院学則第2条より抜粋)

We strive to nurture outstanding researchers and experts with advanced knowledge and capability in medicine and nursing. Our mission is to apply advances in medicine and nursing to the betterment of welfare in our society.

教育目標

Our Educational Goals

滋賀医科大学・マレーシア国民大学国際連携エイジングサイエンス専攻博士課程では、「エイジングサイエンスの研究者として必要な専門的知識と研究技術を有するとともに、確固たる倫理観を身につけた国際的なリーダー」を掲げて、高齢化に伴う医学的な問題に対応できる研究者の養成を目指しています。

SUMS-UKM International Joint Ph.D. Program in Ageing Science aims to cultivate researchers who possess advanced expertise and research skills essential for the field of aging science, along with a strong sense of ethics and global leadership. Our mission is to develop professionals capable of addressing medical challenges associated with aging through international collaboration and scientific innovation.

大学の三つのポリシー

Three Policies of SUMS

①アドミッション・ポリシー Admission Policy

求める学生像

本プログラムでは、その趣旨に基づき、次のような人材を求めています。

1. エイジングサイエンスの領域において、科学の探究を通して医学・医療の進歩・発展に寄与し、社会に貢献したいという意欲を持つ者
2. 生命に対する尊厳の気持ちと多様性を尊重する姿勢を有する者
3. 国際的視野を持ち、日本やマレーシアを含むアジアにおいて、活躍しようという意欲を持つ者
4. 高齢化問題克服のための国際的なリーダーとして活躍しようという意欲を持つ者

Ideal Candidate Profile

This program seeks candidates who meet the following criteria.

1. Applicants must have a desire to serve society by contributing to the advancement and development of medicine and medical care through scientific inquiry in the field of ageing science.
2. Applicants must have a sense of the dignity of life and respect for diversity.
3. Applicants must have an international perspective and a desire to play an active role in Asia, including Japan and Malaysia.
4. Applicants must have a desire to be an international leader in overcoming the problems of ageing.

②カリキュラム・ポリシー Curriculum Policy

本プログラムでは、ディプロマ・ポリシーで示す人材の育成するために、以下のカリキュラム・ポリシーを定めて、科目を設けています。

カリキュラム・ポリシー

1. 医学研究者として必要な専門的知識と研究技術を学修する。
2. 医学倫理、生命倫理、研究倫理についての十分な知識と倫理観を学修し、自ら研究計画を立案し実行する。
3. 自国とは異なるアジアの国・民族の歴史や文化を学び、多様性を理解し受容する姿勢を涵養するとともに、国際共同研究の手法を学修する。
4. アジア地域における高齢化問題の現状について学修し、エイジングサイエンスに関する研究成果を国際学術誌に発表する。

学修成果の評価の方針

基礎基幹科目では、試験（筆記又は口頭）またはレポートで評価されます。先端老化研究科目では、プレゼンテーションの点数、研究態度、実験実技で評価します。

さらに、本プログラムの学生には、2年次までに行った研究内容をまとめ、それをQE（研究基礎力試験）で発表・合格することを義務付けています。

To cultivate the type of individuals outlined in the diploma policy, this program has established the following curriculum policy and offers corresponding courses accordingly.

Curriculum Policy

1. Acquire the necessary expertise and research skills as a medical researcher.
2. Plan and conduct research independently while acquiring the necessary knowledge and awareness of medical ethics, bioethics, and research ethics.
3. Study the history and culture of Asian countries and ethnic groups different from their own to cultivate an attitude of understanding and acceptance of diversity and learn the methods of international collaborative research.
4. Study the current situation of ageing issues in Asia and publish the results of the research on ageing science in international academic journals.

Policy on the Evaluation of Learning Outcomes

In Core Subjects, students are assessed through written or oral examinations, or by submitting reports. In Advanced Aging Research Subjects, evaluation is based on presentation scores, research attitude, and practical laboratory skills.

Furthermore, all students in this program are required to summarize the research they have conducted by the end of their second year and present it as part of the Qualifying Examination (QE), which they must pass in order to continue in the program.

③ディプロマ・ポリシー Diploma Policy

本プログラムでは、以下のような知識と能力を身に付けた学生に、学位を授与します。

ディプロマ・ポリシー

1. 医学研究者として必要な専門的知識と研究技術を身につけている。
2. 医学倫理、生命倫理、研究倫理についての十分な知識と倫理観を身につけ自立して研究を遂行できる。
3. 異文化を受け入れる適応力と国際共同研究を進める実践力を備えている。
4. エイジングサイエンスについて、自立して研究を推進し、世界に向けて研究成果を発信することができる。

This program confers degrees upon students who have acquired the following knowledge and competencies.

Diploma Policy

1. Have the necessary expertise and research skills as a medical researcher.
2. Be able to conduct research independently with sufficient knowledge and awareness of medical ethics, bioethics, and research ethics.
3. Have the adaptability to accept different cultures and the practical skills to conduct international collaborative research.
4. Be able to independently promote research on ageing science and disseminate research results worldwide.

本プログラムの概要

Outline of the Program

本専攻の目的 Objectives

滋賀医科大学・マレーシア国民大学国際連携エイジングサイエンス専攻博士課程は、本学とマレーシア国民大学が、それぞれが有する教育・研究資源を持ち寄り、両国の異なる高齢化問題に対して、その社会的、文化的背景も学びつつ、連携して老化によって増加する認知症、がん、生活習慣病等の疾患の医学上の問題解決に向け、本学大学院医学系研究科医学専攻博士課程とマレーシア国民大学医学部を母体に国際的に活躍できる研究者を養成する専攻を設置したものです。

This Program was established as a collaborative initiative between the two universities, combining their respective educational and research resources.

This program aims to cultivate internationally active researchers by addressing medical challenges associated with aging—such as dementia, cancer, and lifestyle-related diseases—while also exploring the distinct social and cultural contexts of aging issues in both countries.

The program is based on the Doctoral Program in Medical Science at Shiga University of Medical Science and the Faculty of Medicine at Universiti Kebangsaan Malaysia.

カリキュラムの特徴 Features of the Curriculum

本専攻では、両大学の学生が、双方の教員から研究指導を受けることにより、問題解決、研究課題の発展のための多角的な視点が養成されます。また、英語での教育を基盤としていることから、国際言語である英語によるコミュニケーション力を高めることも期待できます。

In this program, students from both universities receive research guidance from faculty members of both institutions. This collaborative supervision fosters the development of diverse perspectives for problem-solving and advancing research topics.

As the program is conducted in English, students are also expected to enhance their communication skills in the global academic language.

01 履修要項

授業科目の履修方法

科目・担当教員一覧は p.14～ >

【修了要件単位数】

科目区分	修了要件単位数		
	必修	選択必修	選択
基礎基幹科目	20 単位	—	3 単位
先端老化研究科目	—	—	7 単位
合計	30 単位以上		

【履修モデル】



1年次：

本学で開講される「基礎基幹科目」の科目を履修し、2年次にマレーシア国民大学で開講される「基礎基幹科目」の科目を履修し、合計23単位を修得してください。

その後、3、4年次に「先端老化研究科目」のうち1科目を選択して履修し、7単位を修得してください。すると、3、4年次までに修了要件単位数の合計30単位を修得できます。

各授業科目の履修方法は、以下のとおりです。

必修科目「医学総合特論」と「医学・生命倫理学概論」について

1年次に本学で履修する「医学総合特論」と「医学・生命倫理学概論」の授業には、「1年次の授業日程表」を確認の上、必ず全回出席してください。一度でも欠席すると、単位が認められず、翌年度以降に再履修となります。

対面のほか、オンライン配信、オンデマンド視聴による受講も可能です。

ただし、オンライン配信・オンデマンド視聴の場合、本学のe-Learningシステム「WebClass」上の出席確認レポートに回答しなければ、出席とみなされません。

WebClassの利用方法は、スタートガイド(p.28～)で確認できます。

上記以外の科目について

「医学総合特論」と「医学・生命倫理学概論」以外の科目については、科目の主担当教員に連絡を取り、受講方法の指示を仰いでください。

滋賀医科大学・マレーシア国民大学 国際連携エイジングサイエンス専攻博士課程 カリキュラムツリー

学位授与

エイジングサイエンスの研究者として必要な専門的知識と研究技術を有するとともに、
確固たる倫理観を身に付けた国際的なリーダーへ

[DP1] 医学研究者として必要な専門知識と研究技術を身に付けている。

[DP2] 医学倫理、生命倫理、研究倫理についての十分な知識と倫理観を身に付け、自立して研究を遂行できる。

[DP3] 異文化を受け入れる適応力と国際共同研究を進める実践力を備えている。

[DP4] エイジングサイエンスについて、自立して研究を推進し、世界に向けて研究成果を発信することができる。

4
年
次

日本
で学修

先端老化研究科目（選択）

老化の病態科学と社会医学
加齢神経科学
加齢とがん
加齢と生活習慣病

日本
で学修

3
年
次

基礎基幹科目※

研究手法概論
マレー語とマレーシア文化研究
マレーシアにおける老化学研究

マレーシア
で学修

2
年
次

基礎基幹科目※

医学総合特論
医学・生命倫理学概論
日本における老化学研究

日本
で学修

1
年
次

※上記の内容は、滋賀医科大学で入学手続きを行った学生のカリキュラムを想定したものです。

成績評価

履修登録状況及び成績は、学生用 WEB サービスで確認してください。学生用 WEB サービスの利用方法は、**スタートガイド** (p.28～) で確認してください。

各授業科目の成績は、試験やレポート等の多面的な評価方法により、以下の5段階で評価され、可以上を合格とします。「不可」と評価された科目は、次年度に自動的に履修登録されます。必ず再履修してください。



秀 (Excellent)
優 (Very Good)
良 (good)
可 (Satisfactory)
不可 (Fail)

QE (研究基礎力試験)

QE (Qualifying Examination : 研究基礎力試験) とは、各学生が2年次までに行ってきた研究内容をプレゼンし、評価を受ける試験です。評価は、学生の主・副指導教員を担っていない2名の SUMS および UKM の教員が担当します。学生は、QE に合格し、Progress Report を作成・提出することが修了要件の一つとなっています。QE の詳細については、決定し次第、別途案内します。

修了要件・学位授与

この専攻では、以下の修了要件を満たした学生に、「博士 (医学)」の学位が授与されます。

【修了要件】

1. 滋賀医科大学・マレーシア国民大学国際連携エイジングサイエンス専攻に3年から6年在籍すること。
2. 30単位以上を取得すること。
3. 2年次にQEに合格し、Progress Reportを提出すること。
4. 筆頭著者である2編の原著論文もしくはレビュー論文を執筆し、当該論文が Journal Citation Report (JCR) 又は Web of Science (WOS) に収録された学術雑誌に公表済又は公表予定であり、この他に両大学が定める条件又は要件を満たすものであること。ただし、原著論文のうち1編は、JCR に収録され、投稿時のインパクト・ファクター (IF) が1.0 以上である学術雑誌に公表済又は公表予定のものであること。
5. 3年で修了する学生の場合は、7を参照のこと。
6. 研究成果を少なくとも1つの学会で発表すること。
7. 学生が3年で修了する場合、筆頭著者である1編もしくは2編の原著論文もしくはレビュー論文を執筆し、当該論文が JCR 又は WOS に収録された学術雑誌に公表済又は公表予定であり、この他に両大学が定める条件又は要件を満たすものであること。ただし、原著論文1編もしくは2編が、JCR に収録され、投稿時の IF が合計で6.0 以上である学術雑誌に公表済又は公表予定のものであること。

学位審査

大学院に3年以上在学し、かつ、必要な授業科目を23単位以上修得したら (見込みでも可)、当該学位審査に出願してください。なお、学位審査の詳細 (出願方法・日程等) については、別途案内します。

在学期間

標準修学年限は4年です。在学年限は6年で、この期間を超えて在籍することはできません。

進級・休退学等

進級

進級は各学年における在学年限を満たしている場合に、年度始め（10月）にのみ認められます。

休学

休学を希望する場合は、休学願を提出してください。一度に申請できる休学期間の上限は1年で、もう1年を限度としてその期間を延長できます。**申請した休学期間が終了すると、自動的に復学となります（このとき、復学願の提出は不要です）**。ただし、傷病により休学した場合は、医師の診断書を添付した復学願の提出が必要です。

休退学等の手続き期間

休・退学、海外留学、国内留学等、身分異動に係ることについては、受入先機関や本学の関係委員会の承認を得るなどの手続きが必要です。指導教員に相談の上、遅くとも**希望日の1ヶ月前までには**（留学等受け入れ先がある件については、可能な限り早い時期に）申し出てください。

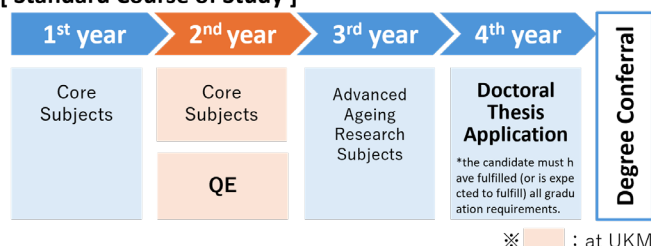
01 Course Registration Guide

How to Register for Courses

Subject List: p.12- >

	Required Credits		
	Compulsory	Semi-Compulsory	Elective
Common Sub.	20 credits	—	3 credits
Practice	—	—	7 credits
Total	30 credits or more		

[Standard Course of Study]



Students are required to complete the following coursework to fulfill the graduation requirements:

Year 1

Take the "Fundamental Core Courses" offered at this university.

Year 2

Take the "Fundamental Core Courses" offered at Universiti Kebangsaan Malaysia (UKM).

A total of **23 credits** must be earned across Years 1 and 2.

Years 3 and 4

Select and complete **one course** from the "Advanced Gerontology Research Courses."

This will add **7 credits**, bringing the total to **30 credits** required for program completion by the end of Year 4.

Course Enrollment Procedures

Details regarding how to enroll in each course are provided below.

For the Compulsory subjects "Basic Science Fundamentals & Multidisciplinary Seminars" and "Bioethics and Medical Ethics"

Students enrolled in the subjects "Basic Science Fundamentals & Multidisciplinary Seminars" and "Bioethics and Medical Ethics" during their first year at SUMS **must attend all scheduled classes as indicated in the "First-Year Class Schedule."**

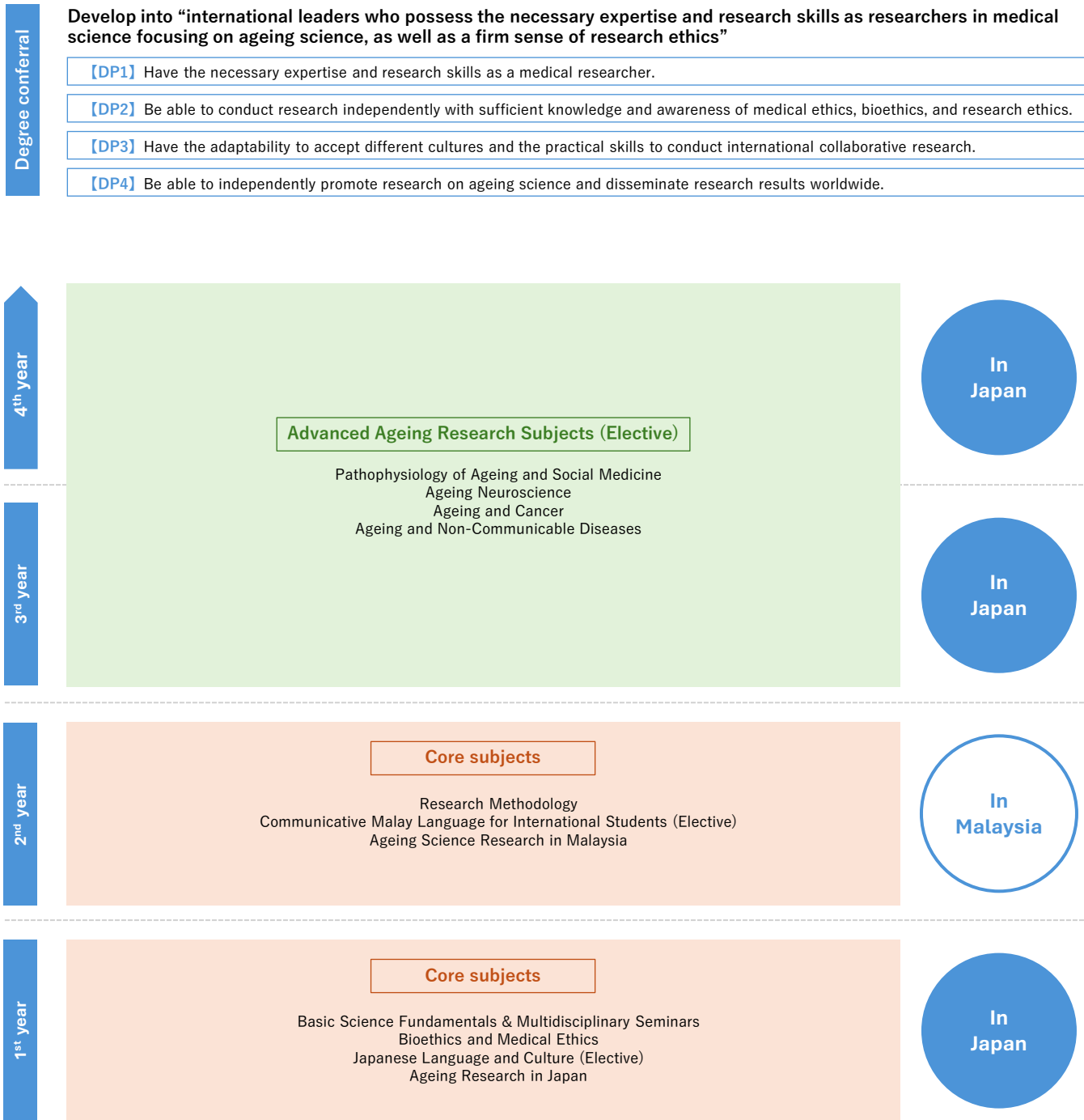
Please note that **attendance at every session is mandatory. Failure to attend even one class will result in no credit being granted, and the course must be retaken in a subsequent academic year.**

In addition to in-person attendance, online and on-demand options are available. However, for online or on-demand attendance, students must complete the attendance confirmation report on the university's e-learning system "WebClass," to be considered present. Instructions on how to use WebClass can be found in the **New Student Starter Guide** (p.28-). The schedule for lectures (exc. "Technical Seminars") can be found in the **Lecture Schedule for First-Year Student** (p.12).

For Courses Other Than Those Listed Above

For courses other than "Basic Science Fundamentals & Multidisciplinary Seminars" and "Bioethics and Medical Ethics," please contact the primary instructor of each course to receive guidance on how to attend and complete the coursework.

SUMS-UKM International Joint Ph.D. Program in Ageing Science Curriculum Tree



Note: The above curriculum is designed for students who have completed the enrollment procedures at SUMS.

Grade Assessment

Grades for each course are assessed using a multi-faceted evaluation method, including exams and reports, and are categorized into the following five levels. A grade of "可 (Satisfactory)" or higher is required to pass the course:

Courses graded as "不可 (Fail)" will be automatically re-registered for the following year. You are required to retake these courses. Please check your registration status and grades through the student web service "学生用 WEB サービス." Instructions for using the student web service can be found in the **Start Guide**.



秀 (Excellent)
優 (Very Good)
良 (good)
可 (Satisfactory)
不可 (Fail)

QE (Qualifying Examination)

QE (Qualifying Examination) is an assessment in which each student presents the research they have conducted up to their second year. The evaluation is carried out by two faculty members from SUMS and UKM who are not the student's primary or co-academic supervisors.

Passing the QE and submitting a Progress Report are among the requirements for program completion.

Further details regarding the QE will be provided separately once finalized.

Completion Requirements and Degree Conferment

Students who fulfill the following graduation requirements will be awarded the degree of **Doctor of Philosophy in Medical Science (PhD)**.

[Completion Requirements]

1. Have been enrolled in this Program for 3 to 6 years.
2. Earn at least 30 credits
3. Pass the QE in SUMS or satisfactory progress report in UKM in the second year.
4. Authored 2 research or review papers that have been published or accepted in journals listed in Journal Citation Report (JCR) or Web of Science (WOS), subject to any further conditions or requirements established by SUMS and UKM. However, one of the research papers shall be published or accepted in journals listed in JCR and has an IF 1.0 higher. In the case of the student graduates in 3 years, refer to 6.
5. Present research findings at least once at a conference.
6. When the student graduates in 3 years, he/she shall submit authored 2 research or review papers that have been published or accepted in journals listed in JCR or WOS, subject to any further conditions or requirements established by the both universities. However, one or two of the research papers shall be published or accepted in journals listed in JCR and have an IF 6.0 higher cumulatively.

Degree Examination

Students who have been enrolled in the graduate program for three or more years and have completed (or are expected to complete) at least 23 credits of required coursework should apply for the degree review.

Details regarding the degree review process, including application procedures and schedule, will be provided separately once finalized.

Enrollment Period

The standard duration of study is 4 years. The maximum period of enrollment is 6 years, and students cannot remain enrolled beyond this period.

Advancement and leave of absence

Advancement

Advancement to the next year(grade) is only granted at the beginning of the academic year (in October.)

Absence

If a student takes a leave of absence, they cannot advance to the next year. However, if the leave is for one semester, advancement may be possible depending on the student's previous enrollment status.

A leave of absence can be requested for up to one year at a time, with the possibility of extending it for an additional year. The total duration of leave may not exceed four years. Note that the leave period is not counted towards the enrollment period.

Application

For status changes like leave, withdrawal, or study abroad, approval is required. **Consult your advisor and apply at least 1.5 months in advance.**

02 Lecture Schedule for First-Year Student [2025-2026]

- Please attend all lectures of the subjects listed below. If you miss any lectures, you will not receive credit of the subjects, and will need to retake it in the following year.

- From the second year onward, when you take subjects other than those listed below, please contact the instructor in charge of each subject to confirm the class schedule and other details.

● Basic Science Fundamentals & Multidisciplinary Seminars

Date & Time	Lecture Title	Instructor	Note
		Room	
Oct 6, 2025 18:10 - 19:50	Introduction to Medical Innovation	HAYAKAWA Koichi (OMATSU Mariko)	
		Clinical Lecture Room 1	
Oct 27 18:10 - 19:50	Dynamics of Adaptive Immunity	SATOOKA Hiroki (HIRATA Takako)	
		Clinical Lecture Room 1	
Nov 10 18:10 - 19:50	Unravelling the hub function of nardilysin in the pathogenesis of multiple diseases	OHNO Mikiko (NISHI Eiichiro)	
		Clinical Lecture Room 1	
Nov 17 18:10 - 19:50	Epidemiological Investigations for Cardiovascular Disease Prevention	KADOTA Aya (MIURA Katsuyuki)	
		Clinical Lecture Room 1	
Jan 5, 2026 18:10 - 19:50	Development of therapeutics and biomarkers for neurodegenerative and dementia diseases	ISHIGAKI Shinsuke	
		Clinical Lecture Room 1	
Jan 19 18:10 - 19:50	Nanotechnology	NARUSE Nobuyasu (MERA Yutaka)	
		Clinical Lecture Room 1	
Jan 26 18:10 - 19:50	Nanoscience and Medical Materials	FURUSHO Yoshio	
		Clinical Lecture Room 1	
Feb 9 18:10 - 19:50	Research on infectious diseases using a nonhuman primate model	ITOH Yasushi	
		Clinical Lecture Room 1	
Unconfirmed (AY 2026)	Ethics in Science and its importance (Japanese ver.)	YANAGISAWA Daijiro	You can attend either the Japanese or English version.
		Clinical Lecture Room 1	
Unconfirmed (AY 2026)	Ethics in Science and its importance (English ver.)	KATO Yutaka	
		Clinical Lecture Room 1	
Unconfirmed (AY 2026)	How to write medical papers in English	OGITA Hisakazu, KADOTA Aya (MIURA Katsuyuki), KATO Yutaka	
		Clinical Lecture Room 1	
Unconfirmed (AY 2026)	Literature search and Academic information resources	ASHIHARA Takashi	
		Avairable only on-demand	
Unconfirmed (AY 2026)	Basic research techniques and new findings	ITOH Yasushi (HITOSHI Seiji)	
		Clinical Lecture Room 1	
Unconfirmed (AY 2026)	Laboratory Animal Science – Ethics of Laboratory Animals and Animal Experimentation –	EMA Masatsugu	
		Clinical Lecture Room 1	
Unconfirmed (AY 2026)	(準備中)	MORIMURA Toshifumi	
		Unconfirmed	

Date & Time	Lecture Title	Instructor	Note
		Room	
Unconfirmed (AY 2026)	Overview of immunohistochemistry and histochemistry	ASAHINA Kinji	
		Unconfirmed	
Unconfirmed (AY 2026)	Introduction to modern confocal microscopy and its applications	ASAHINA Kinji	
		Unconfirmed	
Unconfirmed (AY 2026)	Principle and application of nuclear magnetic resonance spectroscopy	MORI Yasuyuki	
		Unconfirmed	
Unconfirmed (AY 2026)	Cytometry and fluorescence activated cell sorter	ASAHINA Kinji	
		Unconfirmed	
Unconfirmed (AY 2026)	Introduction to magnetic resonance imaging in animals	YAMADA Atsushi	
		Unconfirmed	
Unconfirmed (AY 2026)	Cell culture and passaging	ASAHINA Kinji	
		Unconfirmed	
Unconfirmed (AY 2026)	Signal transduction related to cancer and cardiovascular diseases	OGITA Hisakazu	
		Clinical Lecture Room 1	

● Bioethics and Medical Ethics

Date & Time	Lecture Title	Instructor	Note
		Room	
Unconfirmed (AY 2026)	Bioethics and Medical Ethics	OKITA Taketoshi	
		Unconfirmed	

03 科目・担当教員一覧【2025年度】

：必修科目

：選択科目

区分	科目名	形態種別	配当年次	期別	単位数	担当教員		ナンバリング
						主担当	その他担当	
基礎基幹科目	医学総合特論	講義	1-2	通年	3	石垣診	芦原、扇田、加藤、伊藤靖、依馬、古荘、早川、柳沢、守村、朝比奈、里岡、大野、門田、成瀬	AD110012
	研究手法概論	講義	1-2	通年	4	UKMの教員		AD110022
	医学・生命倫理学概論	講義	1-2	通年	1	大北		AD110032
	日本語と日本文化研究	演習	1-2	通年	3	加藤	大北、早川	AD110041
	マレー語とマレーシア文化研究	演習	1-2	通年	3	UKMの教員		AD110051
	日本における老化学研究	実習	1-2	通年	6	縣	扇田、加藤、縣、朝比奈、里岡	AD110062
	マレーシアにおける老化学研究	実習	1-2	通年	6	UKMの教員		AD110072
先端老化研究科目	老化の病態科学と社会医学	実習	3-4	通年	7	伊藤靖	依馬、加藤、古荘、大北、森田、一杉、伊藤俊、塩見、守村、朝比奈、里岡、成瀬、築山、本山、川北、小島隆、石垣宏、池田、中村、北原、伊藤甲、柳、森、UKMの担当教員	AD220013
	加齢神経科学	実習	3-4	通年	7	石垣診	漆谷、尾関、吉田、北川、渡邊、宇田川、勝山、小川正、宮武、柳沢、橋本、藤井、大脇、深見、金田、彌山、UKMの担当教員	AD220023
	加齢とがん	実習	3-4	通年	7	縣	醍醐、向所、村田、丸尾、藤本、高岡、影山、川崎、清水、岩下、庄司、竹中、旦部、山口、稲富、辻、花岡、園田、森谷、山田、仲山、UKMの担当教員	AD220033
	加齢と生活習慣病	実習	3-4	通年	7	伊藤靖	扇田、笠間、久米、鈴木、澤田、大野、門田、佐藤、原田、辻田、小川恵、澤井、UKMの担当教員	AD220043

※先端老化研究科目「老化の病態科学と社会医学」「加齢神経科学」「加齢とがん」「加齢と生活習慣病」は、履修する学生の主・副指導教員のみが授業を担当します。

03 Subject List [2025-2026]

	: Compulsory
	: Elective

	Subject	Type	year	Semester	Credits	Instructor	Numbering
Core Subjects	Basic Science Fundamentals & Multidisciplinary Seminars	Lect.	1-2	Year-around	3	S. ISHIGAKI, ASHIHARA, OGITA, KATO, Y. ITOH, EMA, FURUSHO, HAYAKAWA, YANAGISAWA, MORIMURA, ASAHINA, SATOOKA, OHNO, KADOTA, NARUSE	AD110012
	Research Methodology	Lect.	1-2	Year-around	4	Faculty members at UKM	AD110022
	Bioethics and Medical Ethics	Lect.	1-2	Year-around	1	OKITA	AD110032
	Japanese Language and Culture	Ex.	1-2	Year-around	3	KATO, OKITA, HAYAKAWA	AD110041
	Communicative Malay Language for International Students	Ex.	1-2	Year-around	3	Faculty members at UKM	AD110051
	Ageing Research in Japan	Prac.	1-2	Year-around	6	AGATA, OGITA, KATO, ASAHINA, SATOOKA	AD110062
	Ageing Science Research in Malaysia	Prac.	1-2	Year-around	6	Faculty members at UKM	AD110072

	Subject	Type	year	Semester	Credits	Instructor	Numbering
Advanced Ageing Research Subjects	Pathophysiology of Ageing and Social Medicine	Prac.	3-4	Year-around	7	Y. ITOH, EMA, KATO, FURUSHO, OKITA, MORITA, HITOSUGI, T. ITO, SHIOMI, MORIMURA, ASAHINA, SATOOKA, NARUSE, TSUKIYAMA, MOTOYAMA, KAWAKITA, KOJIMA, H. ISHIGAKI, IKEDA, NAKAMURA, KITAHARA, K.ITO, YANAGI, MORI Faculty members at UKM	AD220013
	Ageing Neuroscience	Prac.	3-4	Year-around	7	S. ISHIGAKI, URUSHITANI, OZEKI, YOSHIDA, KITAGAWA, WATANABE, UDAGAWA, KATSUYAMA, M. OGAWA, MIYATAKE, YANAGISAWA, HASHIMOTO, FUJII, OWAKI, FUKAMI, KANEDA, YAYAMA, Faculty members at UKM	AD220023
	Ageing and Cancer	Prac.	3-4	Year-around	7	AGATA, DAIGO, MUKAISHO, MURATA, MARUO, FUJIMOTO, TAKAOKA, KAGEYAMA, KAWASAKI, SHIMIZU, IWASHITA, SHOJI, TAKE NAKA, TAMBE, YAMAGUCHI, INATOMI, TSUJI, HANAOKA, SONODA, MORITANI, YAMADA, NAKAYAMA, Faculty members at UKM	AD220033
	Ageing and Non-Communicable Diseases	Prac.	3-4	Year-around	7	Y. ITO, OGITA, KASAMA, KUME, SUZUKI, SAWADA, OHNO, KADOTA, SATO, HARADA, TSUJITA, E. OGAWA, SAWAI, Faculty members at UKM	AD220043

Note: The Advanced Ageing Research Subjects—'Pathophysiology of Ageing and Social Medicine,' 'Ageing Neuroscience,' 'Ageing and Cancer,' and 'Ageing and Non-Communicable Diseases'—are taught exclusively by the primary and secondary supervisor of the students enrolled in each subject.

04 教員の主な研究内容

2025年9月1日現在

所属	職名	教員氏名／主な研究内容
生命科学講座 (物理学)	准教授	成瀬 延康 1. ナノ物質や表面、バイオマテリアルの光物性研究 2. 回折法、顕微鏡法、分光法を駆使した材料物性研究 3. 地球環境科学、農業、防災、医療に資する物理研究 4. 科学教育に関する研究
生命科学講座 (化学)	教授	古荘 義雄 1. 超分子化学を基盤とする医用材料の開発 2. 新規な遺伝子ベクターおよびDDSの開発 3. 機能性高分子の設計と合成
生命科学講座 (生物学)	准教授	里岡 大樹 1. 免疫代謝とレドックスシグナルによる自己免疫疾患制御の解明 2. CD8陽性制御性T細胞の分化機構の解明とその自己免疫疾患治療への応用 3. 非リンパ臓器特異的免疫反応機序の解明
生命科学講座 (数学)	准教授	川北 素子 1. 多数の有理点を持つ代数曲線の研究
医療文化学講座 (哲学・倫理学)	教授	大北 全俊 1. 生命倫理 (臨床倫理、研究倫理、公衆衛生倫理) の研究 2. ケア・責任概念の研究 3. HIV感染症をはじめとする感染症の倫理的課題に関する研究
医療文化学講座 (心理学)	准教授	小島 隆次 1. 空間認知と言語理解 2. 感性情報処理 3. 非言語情報認知
医療文化学講座 (英語)	教授	加藤 穰 1. 生命倫理に関する国際比較研究 2. 医学・看護英語教育に関する研究
解剖学講座 (生体機能形態学部門)	教授	宇田川 潤 1. 行動における脳内リン脂質の機能の解析 2. 胎生期環境が関わる非アルコール性脂肪性肝疾患の発症機構の解析 3. 手の構造と把握機能の研究
解剖学講座 (神経形態学部門)	教授	勝山 裕 1. 脳形態形成機構の解析 2. 幹細胞の維持と細胞分化機構の解析 3. 精神疾患モデル動物の解析
	准教授	金田 勇人 1. 老化にともなう幹細胞および組織の恒常性破綻機構の解析 2. 老年性疾患のバイオマーカーの探索 3. 脳形態形成機構の解析
生理学講座 (生体システム生理学部門)	教授	小川 正晃 1. 意欲、意思決定、注意を担う神経回路メカニズムの解明 2. 意欲、意思決定、注意に関わる神経活動の計算アルゴリズムの解明 3. 意欲、意思決定、注意が障害される精神疾患の病態理解・診断・治療に資するトランスレーショナル研究
生化学・分子生物学講座 (分子生理化学部門)	教授	縣 保年 1. エピジェネティックな遺伝子発現とがん化の制御機構 2. 染色体高次構造変化による遺伝子発現とがん化の制御機構 3. iPS細胞を用いたがん特異的T細胞の再生
生化学・分子生物学講座 (分子病態生化学部門)	教授	扇田 久和 1. がん、循環器疾患におけるシグナル伝達機構と遺伝子解析 2. 細胞接着の分子機構
	准教授	佐藤 朗 1. がん、炎症性疾患における異細胞間コミュニケーションとシグナル伝達機構 2. 霊長類循環器疾患モデルの作製とその病態解析
病理学講座 (人体病理学部門)	准教授	仲山 貴永 1. 非浸潤性消化管癌の進展可能性についての研究 2. 合成致死に基づく抗腫瘍治療の研究
病理学講座 (疾患制御病態学部門)	教授	伊藤 靖 1. インフルエンザウイルス及び新型コロナウイルスに対するワクチンおよび治療薬の開発 2. サルモデルを用いた遺伝子病と老化の研究 3. カニクイザルを用いた免疫反応の研究

所属	職名	教員氏名/主な研究内容
	准教授	石垣 宏仁 1. 霊長類モデルを用いた病理学的、免疫学的研究 (特に腫瘍、移植、感染症について)
病理学講座 (微生物感染症学部門)		
	准教授	巨部 幸博 1. がん関連遺伝子の生理機能解析 2. 新規抗腫瘍活性成分の探索
薬理学講座		
	准教授	大野 美紀子 1. 多機能プロテアーゼによる心拍数制御機構 2. 急性冠症候群における新規バイオマーカーの有用性の検討 3. 巨核球成熟と血小板産生におけるプロテアーゼの役割 4. アルツハイマー病におけるプロテアーゼの役割
社会医学講座 (衛生学部門)		
	特任准教授	北原 照代 1. 作業関連性筋骨格系障害の予防 2. 障害者の安全衛生 (二次障害予防) 3. 治療と仕事の両立支援 4. 障害者・情報弱者の社会的障壁と健康
社会医学講座 (法医学部門)		
	教授	一杉 正仁 1. 交通外傷分析 2. 血栓症突然死の病態解析 3. 外因死の予防医学
	准教授	中村 磨美 1. 法医中毒、臨床中毒、濫用薬物の生理作用 2. 法医学画像、死後CT 3. 新型コロナウイルスその他感染症による医療機関外死亡
内科学講座 (呼吸器内科)		
	准教授	山口 将史 1. 重症喘息の病態生理に関する研究 2. 慢性難治性咳嗽の病態生理と治療に関する研究
内科学講座 (消化器内科)		
	准教授	稲富 理 1. 膵腫瘍および慢性膵炎における膵線維化に関する研究 2. ERCP関連手技における新規デバイス開発
内科学講座 (血液内科)		
	教授	村田 誠 1. 造血幹細胞移植における免疫応答の機序解明 2. 難治性血液疾患の予後因子の同定 3. 新規免疫細胞療法の開発
内科学講座 (糖尿病内分泌・腎臓内科)		
	教授	久米 真司 1. 糖尿病性腎症の病態解明 2. 慢性腎臓病の病態解明 3. 腎病態栄養学
内科学講座 (脳神経内科)		
	教授	漆谷 真 1. 筋萎縮性側索硬化症の分子標的治療 2. 神経変性疾患の細胞生物学的解析 3. 神経疾患の非侵襲的診断 4. 脳血管障害の分子病態解析 5. 神経リハビリテーションと脳機能画像解析
小児科学講座 (小児科)		
	教授	丸尾 良浩 1. 遺伝性黄疸の分子遺伝学的研究 2. UDP-グルクロン酸遺伝子多型と薬剤代謝に関する研究 3. 先天性甲状腺機能低下症の分子遺伝学的研究
精神医学講座 (精神科)		
	教授	尾関 祐二 1. 統合失調症の病因、病態の検討 2. 抗精神病薬治療の循環器への副作用に関する研究
	准教授	藤井 久彌子 1. 統合失調症の病因・病態の研究 2. 不随意運動を伴う精神疾患に関する研究 3. 精神疾患合併妊婦の臨床研究
皮膚科学講座 (皮膚科)		
	教授	藤本 徳毅 1. 自己免疫性疾患における抑制性B細胞の研究 2. 皮膚悪性腫瘍の治療に関する研究 3. 先天性表皮水疱症の遺伝子治療 4. 自己炎症性疾患の発症機序に関する研究
外科学講座 (心臓血管外科)		
	教授	鈴木 友彰 1. 冠動脈バイパスモデルの研究 2. 心臓大血管手術の長期予後の研究 3. 僧帽弁形成の術式および長期予後の研究 4. 急性大動脈手術の研究および長期予後の研究

所属	職名	教員氏名/主な研究内容
外科学講座（呼吸器外科）		
	准教授	花岡 淳 1. 胸部疾患に対する胸腔鏡下低侵襲手術 2. 肺癌に対する手術法の研究 3. 呼吸器外科手術におけるダビンチ手術 4. 肺葉間・区域間作成方法の研究 5. 動的X線装置を用いた肺排切除前後の肺機能の評価
脳神経外科学講座（脳神経外科）		
	教授	吉田 和道 1. 動脈硬化の分子病態解析と非侵襲的画像診断 2. 脳動脈瘤の分子病態解析と非侵襲的画像診断 3. 脳血管障害の新規外科治療法開発 4. 脳血管障害の疫学
	准教授	深見 忠輝 1. 神経腫瘍に対する集学的治療法の研究 2. 覚醒下手術の安全性及び危険性に関する研究 3. 内視鏡下手術による治療の適応に関する研究
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座（耳鼻咽喉科・頭頸部外科）		
	准教授	大脇 成広 1. 音声障害に対する診断と治療 2. 頭頸部癌の診断と治療
産科学婦人科学講座（母子）（母子診療科）		
	准教授	辻 俊一郎 1. 帝王切開癒着症候群の病態解明と治療および予防法の開発 2. 周産期脳障害における病態解明と治療の開発 3. 子宮内膜症に関する研究 4. 精神疾患合併妊娠に対する臨床研究
泌尿器科学講座（泌尿器科）		
	教授	影山 進 1. ロボット支援および腹腔鏡下手術に関する研究 2. 泌尿器癌に対する新規抗癌剤の創薬 3. 泌尿器癌のプロテオミクス研究
麻酔学講座（麻酔科、ペインクリニック科）		
	教授	北川 裕利 1. 心筋虚血再灌流傷害モニタリング法の開発 2. 麻酔・麻薬による心保護作用の解明
放射線医学講座（放射線科、放射線部）		
	教授	渡邊 嘉之 1. CT、MRIを用いた神経疾患の病態解明、機能情報の画像下の研究 2. 人工知能の画像診断への応用 3. MRIを用いた生体内の流れの研究
	准教授	園田 明永 1. 動態X線解析を用いた拘束性肺障害、閉塞性肺障害における深呼吸時の気道径の評価 2. 動態X線解析を用いた拘束性肺障害、閉塞性肺障害における深呼吸時の肺野濃度の評価 3. 腎動脈周囲神経叢へのボツリヌス毒素を用いた高血圧治療方法の開発
歯科口腔外科学講座（歯科口腔外科）		
	教授	高岡 一樹 1. 細胞老化関連分泌現象（senescence-associated secretory phenotype : SASP）の骨微小環境への影響 2. 薬剤関連顎骨壊死動物モデルに関する研究 3. 顎骨再建と歯科インプラントによる咬合回復に関する研究
病理部		
	准教授	森谷 鈴子 1. 病理診断学 2. 乳腺・婦人科病理
救急集中治療医学講座（救急・集中治療部、総合診療部）		
	教授	塩見 直人 1. 重症頭部外傷の集学的治療に関する研究 2. 脳死・脳蘇生に関する臨床的研究 3. 病院前救急診療体制の構築 4. 救急領域におけるエンドオブライフ・ケアの取り組み
	准教授	辻田 靖之 1. 過大侵襲時の心機能障害と不整脈に関する研究 2. 敗血症の臓器障害に関する研究 3. 心臓・血管原性ショックの疫学研究
臨床腫瘍学講座（腫瘍センター）		
	教授	醍醐 弥太郎 1. 新規がん関連遺伝子の同定と機能解析による発がん機構の解明 2. ゲノミクス、プロテオミクス解析による体系的がん進展機構の解明 3. がんの新規分子標的治療薬（低分子・抗体・核酸医薬）の開発 4. がんペプチドワクチンおよび免疫制御薬の開発とトランスレーショナルリサーチ 5. がんの個別化医療に向けたバイオマーカーと分子病態診断システムの開発とトランスレーショナルリサーチ 6. ヒト臨床試料のバンク構築と利活用による研究支援活動
薬物治療学講座（薬剤部）		
	教授	森田 真也 1. 脂質トランスポーターおよび脂質代謝に関する研究 2. 脂質分析法の開発 3. 個別化薬物療法に関する研究

所属	職名	教員氏名/主な研究内容
	准教授	池田 義人 1. 脂質トランスポーターに関する研究 2. 金属トランスポーターに関する研究
医療安全管理部		
	教授	清水 智治 1. 外科侵襲学に関する研究 2. 新しいエンドトキシン測定法の開発 3. 大腸癌・炎症性腸疾患の治療に関する研究
臨床研究開発センター		
	教授	笠間 周 1. 医療管理学 2. 医療系社会学 3. 心臓核医学を用いた病態生理学
医師臨床教育センター		
	教授	川崎 拓 1. 人工関節手術に関する研究 2. リウマチ性疾患の疫学調査 3. 運動器リハビリテーションに関する研究
神経難病研究センター橋渡し研究ユニット神経診断治療学部門		
	教授	石垣 診祐 1. 神経変性疾患・認知症の病態解明 2. 核酸医薬を用いた神経変性疾患・認知症の根本治療法開発 3. 摂食機能・高次脳機能指標、画像指標を用いた神経変性疾患・認知症のバイオマーカー開発
	准教授	柳沢 大治郎 1. アルツハイマー病の発症機序の解明と治療的の探索 2. 認知症の超早期診断法の開発 3. 神経変性疾患の病態解明と診断・治療法の開発
動物生命科学研究センター		
	教授	依馬 正次 1. 霊長類ES/iPS細胞に関する研究 2. 遺伝子組換えサル作製技術の開発とヒト疾患モデリング研究 3. 霊長類の初期発生・胎盤発生の研究 4. 血管新生の分子機構
	准教授	守村 敏史 1. 新規発光プローブによる抗小胞体ストレス薬の開発及び応用研究 2. TDP-43結合mRNAの翻訳産物に焦点を当てた孤発性筋萎縮性側索硬化症の細胞病態の解明 3. 病原関連変異APP遺伝子組換えアルツハイマー病モデルザルを用いた早期診断・治療法の開発
	特任准教授	築山 智之 1. 高品質な霊長類ES・iPS細胞の樹立 2. 次世代型の霊長類遺伝子改変技術基盤の構築
創発的研究センター挑戦的研究部門		
	特任准教授	橋本 翔子 1. アルツハイマー病モデルマウスを用いた病態形成メカニズムの解明 2. 酸化ストレスが脳の恒常性維持に及ぼす影響の解析
創発的研究センター先端医療研究開発部門		
	特任准教授	山田 篤史 1. 医療機器のための屈曲機構の研究開発 2. 軟性医療機器の研究開発 3. 軟性ロボット機構 4. 画像誘導手術
実験実習支援センター		
	准教授	朝比奈 欣治 1. 肝臓の線維化における肝星細胞の活性化機構の解明 2. 腹腔内における臓器表面中皮と腹腔マクロファージの相互作用 3. 膵臓がんにおけるマクロファージの役割
保健管理センター		
	准教授	小川 恵美子 1. 慢性閉塞性肺疾患（COPD）の病態解明 2. COPDコホート集団データを用いた臨床研究
情報総合センター		
	教授	芦原 貴司 1. コンピュータシミュレーションによる不整脈治療の開発 2. 難治性心房細動アブレーション医療機器と新術式の開発 3. 生体工医学・in silico・人工知能等による循環器病態解明 4. ヒトiPS心筋細胞シートの循環器病治療・創薬への応用
	准教授	本山 一隆 1. 恒星の形成過程の研究 2. 星間ガスの進化の研究 3. ハイパフォーマンス コンピューティング
医学・看護学教育センター		
	教授	伊藤 俊之 1. 医学教育学
	教授	向所 賢一 1. 動物モデルを用いた胃・食道発癌に関する研究 2. 胆汁酸の発癌及び癌の進展に関する影響 3. 新しい3次元培養システムを用いた癌研究

所属	職名	教員氏名/主な研究内容
NCD疫学研究センター予防医学部門		
	准教授	門田 文 1. 糖尿病・代謝性疾患・生活習慣病の疫学・予防医学 2. 循環器疾患・潜在性動脈硬化症の疫学研究 3. メタボロミクスによる認知症の解明
NCD疫学研究センター医療統計学部門		
	准教授	原田 亜紀子 1. 疫学研究における統計解析手法の開発 2. 健康・保健医療サービス研究のための統計解析手法の開発 3. 身体活動、加齢に関する疫学研究
研究活動統括本部研究戦略推進室産学連携推進部門		
	特任准教授	早川 晃一 1. 平滑筋収縮の制御機構に関する研究 2. GPCRに対する創薬研究 3. 大学の知的財産マネジメントに関する研究

04 Study Themes of Faculty Members

(As of Sep 2025)

Department	Title	Name/Study Themes
Division of Physics, Department of Fundamental Biosciences		
	Associate Professor	NARUSE Nobuyasu 1. Research for optical properties of nano-,bio-materials 2. Research for material science using diffraction, microscopy, and spectroscopy 3. Physics research contributing to environmental science, agriculture, disaster prevention, and medical science 4. Research for science education
Division of Chemistry, Department of Fundamental Biosciences		
	Professor	FURUSHO Yoshio 1. Development of medical materials based on supramolecular chemistry 2. Construction of soft materials utilizing formation of organic salt bridges driven by hydrogen bonding 3. Design and Synthesis of Functional Polymers
Division of Biology, Department of Fundamental Biosciences		
	Associate Professor	SATOOKA Hiroki 1. Immunometabolism and redox signaling in autoimmunity 2. The mechanism of CD8+ regulatory T cell differentiation and the application of CD8+ regulatory T cell for autoimmune disease 3. Non-lymphoid tissue-specific immune regulation
Division of Mathematics, Department of Fundamental Biosciences		
	Associate Professor	KAWAKITA Motoko 1. Algebraic curves with many rational points
Division of Philosophy and Ethics, Department of Culture and Medicine		
	Professor	OKITA Taketoshi 1. research on bioethics (clinical ethics, research ethics, public health ethics) 2. research on the concept of care and responsibility 3. research on ethical issues related to HIV infection and other infectious diseases
Division of Psychology, Department of Culture and Medicine		
	Associate Professor	KOJIMA Takatsugu 1. Spatial cognition and language understanding 2. Affective information processing 3. Non-verbal cognition
Division of English, Department of Culture and Medicine		
	Professor	KATO Yutaka 1. International comparative research on bioethics 2. Research on medical and nursing English education
Division of Anatomy and Cell Biology, Department of Anatomy		
	Professor	UDAGAWA Jun 1. Analysis of the function of the brain phospholipid to the behavior 2. Analysis of the pathogenesis of nonalcoholic fatty liver disease related to in utero environment 3. Study on the relationship between hand structure and grasping function
Division of Neuroanatomy, Department of Anatomy		
	Professor	KATSUYAMA Yu 1. Analysis of brain morphogenesis 2. Analysis of mechanisms of maintenance and differentiation of the stem cells 3. Analysis of model animals of psychiatric diseases.
	Associate Professor	KANEDA Hayato 1. Stem cell aging and tissue homeostasis 2. Search for biomarkers of age-related diseases 3. Brain morphogenesis
Division of Systems Physiology, Department of Physiology		
	Professor	OGAWA Masaaki 1. Neural circuit mechanisms underlying motivation, decision-making, and attention 2. Computational algorithms of neural activities related to motivation, decision-making and attention 3. Translational research that contributes to the understanding, diagnosis, and treatment of psychiatric disorders with impaired
Division of Molecular Physiological Chemistry, Department of Biochemistry and Molecular Biology		
	Professor	AGATA Yasutoshi 1. Epigenetic regulation of gene expression and cancer development 2. Regulation of gene expression and cancer development by chromosome dynamics 3. Regeneration of cancer specific T cells from iPS cells
Division of Molecular Medical Biochemistry, Department of Biochemistry and Molecular Biology		
	Professor	OGITA Hisakazu 1. Signal transduction research and genetic analysis in the field of cancer biology and cardiovascular diseases 2. Molecular mechanism of cell adhesion
	Associate Professor	SATO Akira 1. Signal transduction and cell-cell communication in cancer and inflammatory diseases 2. Adult diseases triggered by aberrant regulation of Wnt signaling
Division of Human Pathology, Department of Pathology		
	Associate Professor	NAKAYAMA Takahisa 1. Study on the progression potential of non-invasive cancer of gastrointestinal tract 2. Research on antitumor therapy based on synthetic lethality
Division of Pathogenesis and Disease Regulation, Department of Pathology		
	Professor	ITOH Yasushi 1. Development of vaccines and therapeutic agents against influenza virus 2. Research on genetic diseases and aging using a non-human primate model 3. Analysis of immune responses using cynomolgus macaques

Department	Title	Name/Study Themes
	Associate Professor	ISHIGAKI Hirohito 1. Immunology with using a primate model especially for tumor, transplantation, and infectious disease
Division of Microbiology and Infectious Diseases, Department of Pathology		
	Associate Professor	TAMBE Yukihiro 1. Physiological function(s) of cancer-related genes. 2. Search for novel anti-tumor compounds.
Department of Pharmacology		
	Associate Professor	OHNO Mikiko 1. Molecular mechanism and pathophysiological roles of heart rate control by the multifunctional protease 2. Usefulness of the novel biomarker for the early detection of ACS 3. Regulatory role of protease in megakaryocyte maturation and platelet production 4. Role of metalloprotease in Alzheimer's disease
Division of Occupational and Environmental Health, Department of Social Medicine		
	Special Contract Associate Professor	KITAHARA Teruyo 1. Prevention of Work-related Musculoskeletal Disorders 2. Health and Safety of Persons with Disabilities (Prevention of secondary disorders) 3. Support for Balancing Treatment and Work 4. Social Barriers and Health of People with Disabilities or Information Vulnerable Populations
Division of Legal Medicine, Department of Social Medicine		
	Professor	HITOSUGI Masahito 1. Analysis of traffic injuries 2. Pathophysiological analysis for sudden death cases due to thrombosis 3. Preventive medicine for deaths of external causes
	Associate Professor	NAKAMURA Mami 1. Forensic Toxicology, clinical toxicology, physiology of abuse drugs 2. Virtopsy, postmortem computed tomography 3. Out-of-hospital death by infectious disease including COVID-19
Division of Respiratory Medicine, Department of Internal Medicine		
	Associate Professor	YAMAGUCHI Masafumi 1. Research on the pathophysiology of severe asthma 2. Study on the pathophysiology and treatment of chronic intractable cough
Division of Gastroenterology, Department of Internal Medicine		
	Associate Professor	INATOMI Osamu 1. Pancreatic fibrosis in pancreatic cancer and chronic pancreatitis 2. New development of endoscopic device in ERCP
Division of Hematology, Department of Internal Medicine		
	Professor	MURATA Makoto 1. Mechanism of immune response after hematopoietic stem cell transplantation 2. Prognostic factor for hematological diseases 3. Development of novel cellular therapy
Division of Diabetology, Endocrinology and Nephrology, Department of Internal Medicine		
	Professor	KUME Shinji 1. Pathogenesis of diabetic nephropathy 2. Pathogenesis of chronic kidney disease 3. Renal energy metabolism
Division of Neurology, Department of Internal Medicine		
	Professor	URUSHITANI Makoto 1. Molecular targeted therapy for amyotrophic lateral sclerosis 2. Cell biological analysis of neurodegenerative diseases 3. Noninvasive diagnosis of neurological diseases 4. Molecular pathology of cerebrovascular diseases 5. Functional brain image analysis of Nerve rehabilitation
Department of Pediatrics		
	Professor	MARUO Yoshihiro 1. Molecular genetic analysis of hereditary unconjugated hyperbilirubinemia 2. Polymorphism of UDP-glucuronyltransferase and drug metabolism 3. Genetic analysis of congenital hypothyroidism
Department of Psychiatry		
	Professor	OZEKI Yuji 1. Etiology and pathophysiology of schizophrenia 2. Cardiovascular adverse effect by psychotropics
	Associate Professor	FUJII Kumiko 1. Etiology and pathophysiology of schizophrenia. 2. Mental illness with involuntary movemen. 3. Clinical studies of pregnant women with mental illness
Department of Dermatology		
	Professor	FUJIMOTO Noriki 1. Analysis of regulatory B cells on autoimmune diseases 2. Investigation for the treatment of cutaneous malignant tumors 3. Gene editing for treatment of epidermolysis bullosa
Division of Cardiovascular Surgery, Department of Surgery		
	Professor	SUZUKI Tomoaki 1. Long term outcome of total arterial off-pump CABG 2. The outcome of total arch replacement under mild hypothermia 3. Technical aspect or long-term durability of mitral valve repair 4. Type A aortic surgery: optimal procedure or long-term remodeling

Department	Title	Name/Study Themes
Division of Thoracic Surgery, Department of Surgery		
	Associate Professor	HANAOKA Jun 1. Minimally invasive surgery with VATS for chest diseases 2. A study of the operation method for lung cancer 3. da Vinci® robotic surgery in general thoracic surgery 4. A study of the identification technique of the interlobar/intersegmental plane 5. Evaluation of pulmonary function before and after lobectomy using dynamic X-ray apparatus
Department of Neurosurgery		
	Professor	YOSHIDA Kazumichi 1. Molecular pathophysiology and non-invasive diagnostic imaging of atherosclerosis 2. Molecular pathophysiology and non-invasive diagnostic imaging of cerebral aneurysm 3. Development of a novel surgical treatment for cerebrovascular diseases 4. Epidemiology of cerebrovascular disease
	Associate Professor	FUKAMI Tadateru 1. Research for the multidisciplinary treatment for glioma 2. Research for the safety and the risk of awake surgery 3. Research for the therapeutic indications about neuroendoscopic surgery
Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery		
	Associate Professor	OWAKI Shigehiro 1. Diagnosis and treatment of voice disorder 2. Diagnosis and treatment of headandneck cancer
Maternal and Fetal Medicine, Department of Obstetrics and Gynecology		
	Associate Professor	TSUJI Shunichiro 1. Elucidation of pathophysiology and development of treatment and prevention methods for cesarean scar syndrome 2. Elucidation of the pathogenesis and development of treatments for perinatal brain disorders 3. Diagnosis and treatment of cesarean scar syndrome 4. The role of resident microglia to neonatal hypoxic ischemic encephalopathy
Department of Urology		
	Professor	KAGEYAMA Susumu 1. Clinical research in robotic and laparoscopic surgery 2. Development of new anti-cancer drugs for urologic malignancy 3. Proteomics research in urologic oncology
Department of Anesthesiology		
	Professor	KITAGAWA Hirotooshi 1. Multimodal in vivo monitoring of ischemia reperfusion injury 2. Cardioprotection by anesthetic agents and opioids
Department of Radiology		
	Professor	WATANABE Yoshiyuki 1. Study for pathophysiology of central nerves system disease and functional imaging using MRI and CT 2. Artificial intelligence for medical imaging. 3. Human fluid flow imaging using MRI.
	Associate Professor	SONODA Akinaga 1. Difference in tracheal diameter changes during deep breathing in a supine position between restrictive ventilator impairment 2. Difference in the pixel value change of lung field during deep breathing between restrictive ventilator impairment patients, 3. The effect of botulinum toxin A injection into the perirenal arterial space to treat hypertension
Department of Oral and Maxillofacial Surgery		
	Professor	TAKAOKA Kazuki 1. Effect of senescence-associated secretory phenotype (SASP) on bone microenvironment 2. Animal models of medication-related osteonecrosis of the jaw 3. The occlusal rehabilitation using jaw reconstruction and dental implants
Diagnostic Pathology		
	Associate Professor	MORITANI Suzuko 1. Diagnostic pathology 2. Pathology of the breast and gynecological organs
Department of Critical and Intensive Care Medicine		
	Professor	SHIOMI Naoto 1. Study on multimodal treatment of severe head injury 2. Clinical research on brain death and resuscitation 3. Construction of pre-hospital emergency medical care system 4. End of life care in the Emergency medical field
	Associate Professor	TSUJITA Yasuyuki 1. Study of cardiac dysfunction and arrhythmia under excessive stress 2. Study of septal organ dysfunction 3. Epidemiological study of cardiovascular shock
Department of Medical Oncology		
	Professor	DAIGO Yataro 1. Isolation and functional analysis of cancer-related genes 2. Elucidation of molecular pathology of cancer by genomics and proteomics analysis 3. Development of molecular targeted drugs (small compounds, antibody, nucleic acid medicine) 4. Development of cancer peptide vaccines and immune-regulating drugs and their translational research 5. Development of cancer biomarkers and diagnostic systems based on molecular pathology and their translational research towards 6. Activity of supporting research by establishing biobanking and using biospecimen
Department of Pharmacotherapeutics		
	Professor	MORITA Shin-ya 1. Research on lipid transporters and lipid metabolism 2. Development of methods for measuring lipids 3. Study of personalized medicine

Department	Title	Name/Study Themes
	Associate Professor	IKEDA Yoshito 1. Research on lipid transporters 2. Research on metal transporters
Medical Safety Section		
	Professor	SHIMIZU Tomoharu 1. Study of surgical stress 2. Development of new endotoxin measurement method 3. Studies of treatment for colorectal cancer and inflammatory bowel diseases
Center for Clinical Research and Advanced Medicine		
	Professor	KASAMA Shu 1. Healthcare management 2. Medical sociology 3. Pathophysiology using nuclear cardiology
Clinical Education Center for Physicians		
	Professor	KAWASAKI Taku 1. Hip and knee arthroplasty 2. Epidemiology of rheumatoid arthritis 3. Locomotive rehabilitation
Translational Research Unit, Molecular Neuroscience Research Center		
	Professor	ISHIGAKI Shinsuke 1. Study of the pathogenesis involved in neurodegenerative disorders and dementia 2. Therapeutics development for neurodegenerative disorders and dementia by antisense modulation 3. Development for novel biomarkers for neurodegenerative disorders
	Associate Professor	YANAGISAWA Daijiro 1. Elucidation of Alzheimer's disease pathology for discovering novel therapeutic targets 2. Development of diagnostic biomarkers for dementia at very early stage 3. Research on the pathology, diagnosis, and disease-modifying therapy of neurodegenerative diseases
Research Center for Animal Life Science		
	Professor	EMA Masatsugu 1. The research about primate ES/iPS cells 2. The research about the development of method to create genetically modified monkeys and its application to human disease 3. The research about primate early embryonic and placental development 4. Molecular mechanism about angiogenesis
	Associate Professor	MORIMURA Toshifumi 1. Therapeutic research of anti-ER stress drugs identified by a novel luminous probe 2. Analysis of cellular pathology of sporadic amyotrophic lateral sclerosis focusing on translation products whose mRNAs are 3. Early diagnosis and therapeutic research of Alzheimer's disease by using transgenic cynomolgus monkeys bearing amyloid-beta
	Special Contract Associate Professor	TSUKIYAMA Tomoyuki 1. Establishment of high-quality primate ES / iPS cells 2. Establishment of next-generation gene editing technology platform in primates
Pioneering Research Division, Medical Innovation Research Center		
	Special Contract Associate Professor	HASHIMOTO Shoko 1. Elucidation of pathological mechanism of Alzheimer's disease using mouse models 2. Analysis of the effect of oxidative stress on brain homeostasis
Advanced Medical Research and Development Division, Medical Innovation Research Center		
	Special Contract Associate Professor	YAMADA Atsushi 1. Bending mechanisms for medical devices 2. Flexible medical devices 3. Flexible robot mechanisms 4. Image guided surgeries
Central Research Laboratory		
	Associate Professor	ASAHINA Kinji 1. Elucidating the mechanism of the activation of hepatic stellate cells in liver fibrosis 2. Interaction of peritoneal macrophages and mesothelial cells covering the internal organs in the peritoneal cavity 3. Role of macrophages in pancreatic cancer
Health Administration Center		
	Associate Professor	OGAWA Emiko 1. Research on the pathogenesis of chronic obstructive pulmonary disease (COPD) 2. Clinical research using COPD cohort data
Information Technology and Management Center		
	Professor	ASHIHARA Takashi 1. Development of new strategy of catheter ablation for refractory arrhythmias 2. Studies on the mechanism of electrical defibrillation and the development of new defibrillator 3. Application of human iPS cell-derived cardiomyocytes to the studies on cardiovascular diseases 4. Studies on cardiovascular diseases by in silico, artificial intelligence, and biomedical engineering
	Associate Professor	MOTOYAMA Kazutaka 1. studies on star formation process 2. studies on evolution of interstellar medium 3. high performance computing
Education Center for Medicine and Nursing		
	Professor	ITOH Toshiyuki 1. Medical education
	Professor	MUKAISHO Kenichi 1. Gastric and esophageal carcinogenesis using various animal models 2. Influence of bile acids on carcinogenesis and cancer progression 3. Morphology of cancer cells using a novel 3D cell culture system

Department	Title	Name/Study Themes
Division of Preventive Medicine, NCD Epidemiology Research Center		
	Associate Professor	KADOTA Aya 1. Epidemiology of Diabetes mellitus and NCDs 2. Epidemiology of Cardiovascular disease and subclinical atherosclerosis 3. MWAS on Dementia
Division of Medical Statistics, NCD Epidemiology Research Center		
	Associate Professor	HARADA Akiko 1. Statistical methods for epidemiologic researches 2. Statistical methods for health services research 3. Epidemiologic research of physical activity and aging
Research Strategy Promotion Office, Research Administration Office		
	Special Contract Associate Professor	HAYAKAWA Koichi 1. Research for regulatory mechanism of smooth muscle contraction. 2. Drug discovery research for GPCR. 3. Research for intellectual property management in university

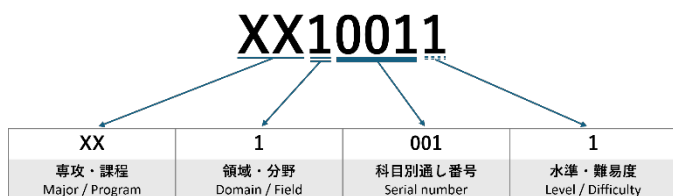
06 科目ナンバリング

Course Numbering

科目ナンバリングとは About Course Numbering

科目ナンバリングとは、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系的性を明示する仕組みです。本学では、次のように科目ナンバリングを構成しています。

Course numbering is a system for clearly indicating the systematics of the educational curriculum by assigning appropriate numbers to class subjects and classifying them to indicate the stages and sequence of study, etc. We have structured its course numbering as follows:



● 専攻・課程 Major / Program

AD	滋賀医科大学・マレーシア国民大学国際連携エイジ グサイエンス専攻博士課程 Doctoral Program (Medical Science)
----	---

● 領域・分野 Domain/Field

1	共通・基盤教育群 Common Subjects / Foundational Education
2	コース科目 Course Subjects

● 科目別通し番号 Serial number

3桁 001～
3 digits 001～

● 水準・難易度 Level and Difficulty

1	入門 Introduction
2	専門基礎 Expert foundation
3	専門応用 Expert Application
4	専門総括 Expert Summary

07 主な規程等

Main Rules of SUMS

この冊子に掲載する情報の多くは、滋賀医科大学が定める規程等に基づいています。以下に、代表的な規程等を列挙します。なお、これらの規程等の内容は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

● 国立大学法人滋賀医科大学学則

<https://www.shiga-med.ac.jp/~hqkouhou/files/rules/gakusoku.pdf>
(本学 HP トップ>大学紹介>情報公開>教育情報の公開)

● 国立大学法人滋賀医科大学大学院学則

<https://www.shiga-med.ac.jp/~hqkouhou/files/rules/daigakuinagakusoku.pdf>
(本学 HP トップ>大学紹介>情報公開>教育情報の公開)

● 研究基礎力試験 (Qualifying Examination) 実施要領

https://www.shiga-med.ac.jp/sites/default/files/2021-05/2-1%20R2_%EF%BC%B1%EF%BC%A5%E5%AE%9F%E6%96%BD%E8%6%81%E9%A0%98.pdf
(本学 HP トップ>教育・学生支援>教育>大学院教務情報)

● 国立大学法人滋賀医科大学位論文審査実施要項

<https://www.shiga-med.ac.jp/sites/default/files/2023-12/H00020%E5%AD%A6%E4%BD%8D%E8%AB%96%E6%96%87%E5%AF%A9%E6%9F%BB%E5%AE%9F%E6%96%BD%E8%A6%81%E9%A0%85.pdf>
(本学 HP トップ>教育・学生支援>教育>学位申請)

08 スタートガイド New Student Starter Guide

新入生やることリスト New Student To-Do List

医学系研究科医学専攻博士課程に入学した学生は、次ページ以降の案内を参考にしながら、以下のリストに挙げられたことを行ってください。なお、*印が付いている項目は、入学式・新入生ガイダンスの日に、全員で行います。当日欠席した場合は、下記の担当部署にて指示を仰いでください。

For students enrolled in the Doctoral Program (Medical Science) of the Graduate School of Medicine

Please follow the steps listed below while referring to the guidance on the following pages. Items marked with an asterisk (*) will be completed collectively on the day of the Entrance Ceremony and New Student Orientation. If you are absent on that day, please consult the relevant department listed below for further instructions.

入学後すぐ	Immediately after enrollment
<input type="checkbox"/> メールアドレスを作成する* <input type="checkbox"/> VPN の設定を行う <input type="checkbox"/> 研究指導計画書を読む <input type="checkbox"/> 履修登録を行う <input type="checkbox"/> 健康診断を受診する < 5 月 >	<input type="checkbox"/> Create an email address* <input type="checkbox"/> Set up VPN <input type="checkbox"/> Review the Research Guidance Plan <input type="checkbox"/> Complete course registration <input type="checkbox"/> Undergo a health check-up (May)
履修届提出後	After submitting the course registration
<input type="checkbox"/> 履修中の科目を確認する <input type="checkbox"/> 履修登録した科目の担当教員に連絡する <input type="checkbox"/> 授業に出席する	<input type="checkbox"/> Confirm the courses you are enrolled in <input type="checkbox"/> Contact the instructors of the registered courses <input type="checkbox"/> Attend classes
学期終了後	After the end of the semester
<input type="checkbox"/> 成績を確認する	<input type="checkbox"/> Check your grades
必要なとき	When necessary
<input type="checkbox"/> 各種証明書の交付を依頼する <input type="checkbox"/> 指導教員を変更する	<input type="checkbox"/> Request issuance of various certificates <input type="checkbox"/> Change the supervisors

【担当部署 Department in charge】

- **メールアドレスの作成** マルチメディアセンター（附属図書館 1 階）
- **健康診断の受診** 学務課学生支援係（一般教養棟 1 階、学務課 4 番窓口）
- **Creation of email address** Multimedia Center (1st floor, University Library)
- **Health Check-up** Student Affairs Division (Window No. 4, 1st floor of Ippan-Kyoyo-to)

VPN 接続する

VPN とは、インターネット上に仮想の専用線を設定し、特定の人のみが利用できる専用ネットワークのことをいいます。滋賀医科大学の学内ポータルシステムや、e-Learning システムに学外からアクセスするには、以下の案内に従って VPN 接続の設定をする必要があります。

1. VPN サービスの設定を行う

本学マルチメディアセンターによる各種 OS 別の導入マニュアルに従って、設定を行う。

導入マニュアル URL はこちら：<https://www.shiga-med.ac.jp/mmc/service/vpn/>

(本学マルチメディアセンターHP>VPN サービス>VPN クライアント導入マニュアルと CA 証明書)

※設定について、ご不明な点があれば、マルチメディアセンター（附属図書館1階）までお問合せください。

2. VPN 接続する

1. で設定を行った VPN サービスを起動し、学内ポータルシステム等にアクセスする。

研究指導計画書を読む

研究指導計画書とは、指導教員が学生に対してどのような研究指導を行うか、年間計画を明示するものです。医学系研究科の学生は、毎年度始めに研究指導計画書を確認してください。

1. WebClass にアクセスする

大学 HP>在学生の方へ>SUMS e-Learning の順で e-Learning システム「WebClass」にアクセスし、ログインする。

The image shows a sequence of steps to access WebClass. It starts with the university's homepage where the '在学生の方' (Current Students) link is highlighted. This leads to a menu where 'SUMS e-Learning (学外からは要VPN)' is selected. The next screen is the WebClass login page, where the 'WebClass Login' button is highlighted. Below this, a login form is shown with fields for 'ユーザ名' (Username) and 'パスワード' (Password). A text box provides the login credentials: 'ユーザ名：学内メールアドレスの@より前' and 'パスワード：学内メールアドレスのパスワードと同じ'. The login button is labeled 'ログイン'.

2. 研究指導計画書を読む

メインページ「参加しているコース」>研究指導計画書>（主指導教員の所属講座）研究指導計画書の順にクリックし、計画書の内容を確認する。

The image shows the process of finding the research guidance plan. It starts with the '参加しているコース' (Courses I am participating in) page, where the search filter is set to '2024' and 'All'. The search results list several courses, with '研究指導計画書 / Research guidance plan' highlighted. This leads to a page for the '生命科学講座 (生物学) / Department of Fundamental Biosciences, Division of Biology'. The '研究指導計画書 / Research guidance plan' link is highlighted, and the document content is displayed, showing the title and the utilization period: '2024/04/26 12:00 - 2025/03/31 23:59'.

3. 研究指導計画書の学生確認欄を入力する

メインページ「参加しているコース」>研究指導計画書>（主指導教員の所属講座）学生確認欄の順にクリックし、必要事項を入力（回答）する。

※「学生確認欄」への回答を忘れると、研究指導計画書を確認したこととみなされません。

The screenshot shows a web interface for course management. On the left, there is a sidebar with a search bar and a list of courses. The course 'Research guidance plan / Research guidance plan' is highlighted with a red box and an arrow. On the right, a detailed view of the 'Department of Fundamental Biosciences, Department of Biology' is shown. It lists several items, including 'Research guidance plan / Research guidance plan' and 'Student confirmation field / Student confirmation field'. The 'Student confirmation field' item is highlighted with a red box and an arrow.

教員の連絡先を調べる

教員の連絡先は、本学の教職員検索システム「Trunk」で調べることが可能です。Trunk では、教員のメールアドレスだけでなく、その所属や職名も確認することができます。

1. Trunk にアクセスする

本学 HP>在学生の方へ>まるっと滋賀医大（学内専用）の順で、まるっと滋賀医大にアクセスし、スタッフ・メールアドレス PHS 検索>Trunk 教職員検索をクリックする。



※学外からまるっと滋賀医大にアクセスする場合は、VPN サービスを有効にした状態でアクセスしてください。VPN サービスの設定については、「1. VPN 接続する」をご確認ください。

2. Trunk にログインする

ログイン画面が表示されたらログインするし、調べたい教員を、名前や所属で検索する。



ユーザ名：
学内メールアドレスの@より前
パスワード：
学内メールアドレスのパスワードと同じ

ログイン
ユーザ名
パスワード
ログイン
※ 本学メールアドレスの「メールアドレス」

スタッフ検索 各部署の長 称号授与 学生検索
■現員スタッフ&アドレス検索 【所属>職名>勤務形態>発令日】
出向者を除く 休職者を除く 個人id 氏・名
所属区分 所属部署
称号 職員番号 アドレス
検索 リセット
※職名（職員番号）ごとに1件です。職員数等をカウントする

※外国人教員名で検索する際、姓名が反対に登録されていたり、姓名いづれかにミドルネームが含まれる場合があります。この点を考慮して検索ワードをご入力ください。

授業に出席する

以下では、医学系研究科医学専攻の科目のうち、**授業日程表** (p.22, 23) に記載のある科目の出席方法を説明します。日程表に記載のない科目については、学生が各科目担当教員に個別に連絡して、履修のための指示を仰いでください。

1. 授業科目日程表を確認する

授業日程表を読み、自身が履修する科目の日程・場所を確認する。

※**授業日程表**に記載のある科目は、一部科目を除き、対面・リアルタイム配信・オンデマンド配信のいずれの形式でも出席可能です。

※医学総合特論Ⅰ・Ⅱ、基礎と臨床の融合セミナーⅠ・Ⅱは、全回出席しなければ、単位を取ることができません。履修する場合は、必ず出席してください。

※担当教員独自の課題が課される場合があります。

02 授業日程表【2025年度版】

下記の日程表に記載されている科目のうち、自身が履修登録している科目の授業は、全回出席してください。出席していない科目は、単位認定されません。単位認定は再履修となります。
下記の科目に記載のない科目については、個別に担当教員に連絡をお願いいたします。
下記の授業は、原則月曜日18:10~19:50に、臨床講義室1で開催されます。

日時	科目名	担当教員	備考
	授業スタイル		
4/7C	医学・生命倫理学概論	八木 全俊	基礎教育必修科目
4/714E	医学・薬学概論	三浦 寛之	基礎教育必修科目
4/721C	医学総合特論Ⅰ 特論「新学術の発展と倫理」	明美 大治郎	4/721C・21E 受講会は、同一の科目です。出席記録(21E)、受講票(21E)のどちらかに出席すればOKです
4月22日(水)	医学総合特論Ⅰ Ethical Decision and Its Importance	北原 徹	
5/712E	医学総合特論Ⅰ 実用生化学実習	沼十 久根、三浦 悠之、沼田 雅	
5月19日～	医学総合特論Ⅰ 基礎と臨床の融合セミナーⅠ	原田 晋司	対面なし、WebClassのオンデマンドのみで受講可能
5/730E	医学総合特論Ⅰ 本邦の医学 基礎と臨床の融合セミナーⅡ	原 誠司	
5/735E	医学総合特論Ⅰ 基礎と臨床の融合セミナーⅡ	佐藤 正次	
6/721E	医学総合特論Ⅰ 基礎と臨床の融合セミナーⅡ	佐藤 正次	
	基礎と臨床の融合セミナーⅡ	原田 晋司	

2. 授業に出席する【対面】

1. で確認した日程で当該の教室に行き、授業を受ける。

※**授業日程表**に記載のある科目は、出欠を取っています。教室で回覧される出席確認表に必ず○を記入してください。○を記入し忘れると、欠席扱いとなります。

3-1. 授業に出席する【リアルタイム配信】①

本学 HP>教育・学生支援>教育>大学院教務情報

の順で、講義室一覧のページにアクセスする。



3-2. 授業に出席する【リアルタイム配信】②

講義室一覧から講義が行われる講義室名をクリックし、Zoom Meeting が開いたら、Google アカウントでサインインする。

ユーザ名：

学内メールアドレスの@より前

パスワード：

学内メールアドレスのパスワードと同じ

サインイン後、Zoom のメインページが表示されたら、もう一度、講義室一覧中の講義室名をクリックする。

The image shows a sequence of five screenshots illustrating the process of joining a Zoom meeting from a lecture room list.
1. The first screenshot shows a '講義室一覧' (Lecture Room List) with five items. The third item, '臨床講義室 1-1', is highlighted with a red box and an arrow.
2. The second screenshot shows a 'Zoom Meetings を開きますか?' (Open Zoom Meetings?) dialog box. The 'Zoom Meetings を開く' (Open Zoom Meetings) button is highlighted with a red box and an arrow.
3. The third screenshot shows a 'Zoom Workplace' sign-in screen. The 'サインインして参加' (Sign in and join) button is highlighted with a red box and an arrow.
4. The fourth screenshot shows a 'Zoom Workplace' sign-in screen with the 'Google' SSO option highlighted with a red box and an arrow.
5. The fifth screenshot shows the Zoom main page. The '臨床講義室 1-1' item in the '講義室一覧' on the right is highlighted with a red box and an arrow.

※授業日程表に記載のある科目は、出欠を取っています。4-1を参照の上、出欠確認レポートを提出してください。出欠確認レポートを提出し忘れると、欠席扱いとなります。

4-1. 授業に出席する【オンデマンド配信】①

大学 HP>在学生の方へ>SUMS e-Learning の順で e-Learning システム「WebClass」にアクセスし、ログインする。

The screenshot shows the university's homepage with a navigation menu. A red box highlights the '在校生の方' (Current Students) link. Below the menu, there are links for 'Web メール', '学部生', '大学院生', '学生要覧', 'SUMS e-Learning (学外からは要VPN)', and 'ANPICログインページ'. A red box highlights the 'SUMS e-Learning (学外からは要VPN)' link. To the right, the 'WebClass' page is shown with a red box highlighting the 'WebClass Login' button. Below the login button, there are links for 'コース管理者登録', 'ログイン/ログアウト方法', and 'マニュアル'.

The screenshot shows the login page for the Multi-Factor Authentication System. It includes the university logo and name, the system name, and input fields for 'ユーザ名' and 'パスワード'. There is a 'ログイン' button and two checkboxes: 'ログインを記憶しません' and '送信する情報を再度表示して送信の可否を選択します'.

ユーザ名：
学内メールアドレスの@より前
パスワード：
学内メールアドレスのパスワードと同じ

4-2. 授業に出席する【オンデマンド配信】②

メインページ「参加しているコース」内から受けた科目名等をクリックし、受けた授業の動画ページをクリックする。

※「テクニカルセミナー」以外の授業日程表に記載のある科目は、大学院講義(医学総合特論等)をクリックしてください。

※授業日程表に記載のある科目は、出欠を取っています。動画ページのリンクとともに公開される出欠確認レポート(アンケート形式)を提出してください。出欠確認レポートを提出し忘れると、欠席扱いとなります。

The screenshot shows the '参加しているコース' page. It has a filter for '表示する学期' (2024, All) and a search bar. A list of courses is shown, including '全職員', '医学専攻博士課程', and '大学院講義(医学総合特論等)(2024-通年)'. A red box highlights the '大学院講義(医学総合特論等)(2024-通年)' course. To the right, the details for the '0423_医学総合特論 I (Basic Science Fundamentals & Multidisciplinary Seminars I) Ethics in Science and its importance' course are shown. A red box highlights the '0423_出欠確認レポート(Attendance confirmation report)' link. Below the link, it says '↑出欠確認レポート'.

5. オンラインで課題を確認・提出する

授業担当教員独自の課題や資料は出欠確認レポートとともに WebClass で公開されていることがあるので、4-2を参照し、確認・提出する。

参加しているコース

表示する学期
2024 All

検索

全職員
» 法人文書管理研修 通年 --
» F.D研修 通年 --

医学専攻博士課程

全学年
» **大学院講義 (医学総合特論等) (2024-通年)**
特別に近い課題があります。

録画映像 (Recorded video on April 22nd)
資料
利用可能期間 2024/04/23 10:30 - 2024/05/10 23:59

0423_医学総合特論 I (Basic Science Fundamentals & Multidisciplinary Seminars I) Ethics in Science and its importance

録画映像 (Recorded video on April 23rd)
資料
利用可能期間 2024/04/23 10:30 - 2024/05/10 23:59

Research ethics Apr 23

資料
↑ **課題・資料**

New
0423 出欠確認レポート (Attendance confirmation report)

アンケート
利用可能期間 2024/04/24 10:30 - 2024/05/10 23:59

0513_医学総合特論 I (Basic Science Fundamentals & Multidisciplinary Seminars I) 英文医学論文作成入門 How to write medical papers in English

5. オンラインで提出した出欠確認レポート・課題を確認する

WebClass トップ>参加しているコース>大学院講義 (医学総合特論等) >マイレポート> (提出課題名) > (提出した日時)

の順でクリックし、提出した出欠確認レポート等を確認する。

参加しているコース

表示する学期
2024 All

検索

全職員
» 法人文書管理研修 通年 --
» F.D研修 通年 --

医学専攻博士課程

全学年
» **大学院講義 (医学総合特論等) (2024-通年)**
特別に近い課題があります。

WebClass
大学院講義 (医学総合特論等) (2024-通年)

教材 **マイレポート** 成績 出席 その他 コース

タイムライン 0408_医学・生命倫

教材 **マイレポート** 成績 出席 その他 コース

マイレポート

課題名 ▲▼	Q.No ▲▼	レポート ▲▼ 添
メンテナンス作業中	1	2024年度授業日程【参考用】.pdf
0423 出欠確認レポート (Attendance confirmation report)	5	1
0423 出欠確認レポート (Attendance confirmation report)	1	1

WebClass
大学院講義 (医学総合特論等) (2024-通年)

教材 **マイレポート** 成績 出席 その他 コース

0423_出欠確認レポート (Attendance confirmation report)

種類: アンケート

メニュー 結果履歴 利用履歴

日時

1	2024-05-02 16:16:31
---	----------------------------

各種手続きを行う

現在の主(副)指導教員を変更するとき、休学・退学したいとき、転居したとき等には、以下の手続きを行ってください。

種類	申請書類	申請期日	申請先
指導教員変更	主(副)指導教員変更願	変更したい日の15日前	学務課 大学院教育支援係
学籍の異動	休学願・休学期間延長願・退学願	別途メールで通知	
	復学願		
学生情報の登録・変更	旧姓名使用願・通称名使用願	変更したい日の15日前	
	改姓名願		
	住所登録等変更届	転居後すぐ	学務課 学生支援係
その他	海外渡航届	渡航開始日の1カ月前	

1. 申請書類を入手する

申請書類(規定様式)を、学務課窓口でもらうか、本学HPからダウンロードする。

様式：本学HP>教育・学生支援>諸手続・諸証明>諸手続>修学関係の願出、届出等

2. 申請書類を提出する

申請書類に必要事項を記入し、学務課大学院教育支援係(一般教養棟1階 学務課2番窓口)に提出する。

※申請の種類によって、指導教員の押印が必要となります。特に、旧指導教員が退職するときは、お早めにご手続きすることをおすすめします。

証明書の発行を依頼する

在学証明書等、教務系の証明書は、学務課に「証明書交付願」を提出することで、交付を依頼できます。交付願提出日から証明書交付までにかかる時間は、通常 1 営業日です。本学の規定様式で発行する証明書以外のもの（特殊証明書）は、交付願提出日から証明書交付までに 5 営業日程度かかりますので、時間に余裕をもって依頼してください。

本学の規定様式で発行できる証明書 ※いずれも日本語版・英語版あり

種類	記載事項
在学証明書	入学年月日・専攻名・課程名
学業成績証明書	成績評価（GPA の記載なし）・単位数・履修年度 専攻名・課程名・コース名・入学年月日・修了年月日
修了証明書*	修了年月日・専攻名・課程名
修了見込み証明書	専攻名・課程名（修了予定日の記載なし）
在籍証明書*	在籍期間・専攻名・課程名
外国語試験合格証明書*	合格年月日（合格した外国語試験の実施日）
学位授与証明書*	学位名・学位記番号・論文題目・学位授与年月日・専攻名・課程名

*印：在学生には交付できない証明書

1. 証明書交付願を入手する

証明書交付願（規定様式）を、学務課窓口でもらうか、本学 HP からダウンロードする。

様式：本学 HP>教育・学生支援>諸手続・諸証明>諸証明（在学生）>交付申請様式

2. 証明書交付願を提出する

証明書交付願に必要事項を記入し、

学務課大学院教育支援係（一般教養棟 1 階 学務課 2 番窓口）

に提出する。

※証明書の種類によっては、別の窓口へ提出する必要があります。

※保育園等の申込に使用する就学状況証明書の交付を依頼する際は、指導教員による就学状況証明書の案もご提出ください。また、就学状況証明書は特殊証明書です。交付に時間を要しますので、ご注意ください。

※その他、本学の規定様式で発行する証明書以外の証明書の交付を依頼する場合は、あらかじめ学務課大学院教育支援係までご相談ください。

※留学生の奨学金に関する証明書は、学務課学生支援係にお問い合わせください。

The image shows a sample of the 'Certificate Request Form' (証明書交付願). The form includes fields for the student's name, ID number, and the type of certificate requested. Below these fields is a table for selecting courses, with columns for 'Course Name' (科目名), 'Credits' (単位数), and 'Status' (履修状況). The form also contains a section for 'Remarks' (備考) and a 'Signature' (署名) area at the bottom.

Connecting to VPN

A VPN (Virtual Private Network) is a secure network that establishes a private connection over the internet, accessible only by authorized users. To access the internal portal system or e-learning system of Shiga University of Medical Science from outside the campus, you need to set up a VPN connection by following the instructions below.

1. Set up the VPN Service

Follow the installation manual provided by the Multimedia Center of our university for different operating systems to configure the VPN.

Here is the URL to the installation manuals: <https://www.shiga-med.ac.jp/mmc/service/vpn/>

(SUMS Multimedia Center HP > “VPN サービス” > “VPN クライアント導入マニュアルと CA 証明書”)

- *if you have any questions about the setup, please contact the Multimedia Center (1st floor, University Library).*

2. Connect to the VPN

Launch the VPN service that was configured in step 1, and then access the internal portal system, e-learning system, or other university resources.

Reading the Research Supervision Plan

The Research Supervision Plan (研究指導計画書) outlines the annual schedule of how the academic supervisor will guide the student's research. All students in the Graduate School of Medicine must check the Research Supervision Plan at the beginning of each academic year.

1. Access WebClass

Go to the university website and follow the path:

"在学生の方" > "SUMS e-Learning" to access the e-learning system "WebClass" and log in.

The image shows a sequence of steps to access WebClass. It starts with the university's main website where the '在学生の方' (Current Students) link is highlighted. This leads to a menu where 'SUMS e-Learning (学外からは要VPN)' is selected. The next screen is the WebClass login page, where the 'WebClass Login' button is highlighted. Below this, a login form is shown with fields for 'ID' and 'Password', and a 'ログイン' (Login) button. A red arrow points to the login button with the text 'Click here to log in.' To the right of the login form, there is a box with the following information:

ID:
The part of your university email address before the "@"
Password:
The same as your university email password

2. Read the Research Supervision Plan

From the main page, follow the path:

"参加しているコース" > "研究指導計画書" > "研究指導計画書 of (your primary supervisor's department)" to check the contents of the plan.

The image shows the process of finding the Research Supervision Plan. It starts with a '参加しているコース' (Courses I am participating in) page. The '表示する学期' (Display semester) is set to '2024' and 'All'. A search box is present. Below the search results, the '大学院博士課程学生・修士課程学生' (Graduate School Master's/Doctoral Program Students) section is expanded. The '研究指導計画書 / Research guidance pla...' link is highlighted. This leads to a page for the '生命科学講座 (生物学) / Department of Fundamental Biosciences, Division of Biology'. The '生命科学講座 (生物学) 研究指導計画書 / Research guidance plan' link is highlighted, leading to the document content. The document shows the title '生命科学講座 (生物学) 学生確認欄 / Student confirmation field' and the '利用可能期間' (Available period) as '2024/04/26 12:00 - 2025/03/31 23:59'.

3. Fill in the Student Confirmation Section

From the main page, follow the path:

"参加しているコース" > "研究指導計画書" > "学生確認欄 of (your primary supervisor's department)" and fill in the necessary information (response).

The screenshot shows a web interface with two main panels. The left panel, titled "参加しているコース" (Courses you are participating in), has a search section with "表示する学期" (Display semester) set to "2024" and "All" selected. Below is a search box and a list of courses. The course "研究指導計画書 / Research guidance plan" is highlighted with a red box and a red arrow. The right panel, titled "生命科学講座 (生物学) / Department of Fundamental Biosciences, Department of Biology", shows a list of items. The item "生命科学講座 (生物学) 学生確認欄 / Student confirmation field" is highlighted with a red box and a red arrow. Other items include "資料" (Materials) and "アンケート" (Survey).

- If you forget to respond in the "Student Confirmation Section," your review of the Research Supervision Plan will not be considered complete.

Checking Your Registered Courses and Grades

You can check the status of your registered courses and grades through the dedicated system, "学生用 WEB サービス." You will receive a notification email from the Student Affairs Division when your course registration is complete or when your grades are finalized, so please use this system to check the details.

1. Access the Student Web Service

Go to the university website and follow the path:

"在学生の方" > "学生用 WEB サービス"

to access the Student Web Service and log in.

ID:

**The part of your university email address
before the "@"**

Password:

The same as your university email password



2. Check Your Course Registration Status

From the top page, follow the path:

"Web 履修申請" > "履修状況表示 (一覧)" > "成績状況参照"

to view the courses you are registered for and your grades.



How to Find a Faculty Member's Contact Information

You can search for a faculty member's contact information through the university's faculty search system, "Trunk." In Trunk, you can check not only the email addresses of faculty members but also their affiliations and job titles.

1. Access Trunk

Go to the university website and follow the path:

"在学生の方" > "まるっと滋賀医大（学内専用）" > "スタッフ・メールアドレス PHS 検索" > "Trunk 教職員検索."

- If you are accessing まるっと滋賀医大 from off-campus, please enable the VPN service. For details on how to set up VPN, please refer to "1. Connecting to VPN."

2. Find a Faculty Member's Contact Information

Once the login screen appears, log in and search for the faculty member you need by name or affiliation.

ID:
The part of your university email address before the "@"

Password:
The same as your university email password

Click here to log in.

Click here to search.

※ 職名（職員番号）ごとに1件です。職員数等をカウントする

- When searching for foreign faculty members, be aware that their names might be registered in reverse order or may include a middle name. Please take this into account when entering the search terms.

Attending Classes

This section explains how to attend courses listed in the **Lecture Schedule** (p.24). For courses not listed in the schedule, students must individually contact the course instructors for instructions on how to attend.

1. Check the Lecture Schedule

Read the Lectures Schedule and confirm the dates and locations of the courses you will attend.

- Most courses listed in the Course Schedule can be attended in-person, via live-stream, or on-demand, except for certain courses.
- For Comprehensive Topics in Medicine I & II and Fusion Seminar of Basic and Clinical Medicine I & II, you must attend all sessions to receive credits. Attendance is mandatory.
- Some courses may have additional assignments set by the instructors.

(2024年度入学生向け)

02 2024年度 授業日程表

・下記の日程表に記載されている科目のうち、ご自身が履修登録している科目の授業は、全回出席してください。
出席していない科目がある科目は、単位認定されません。(専攻年度に再履修となります)。
・ご自身が履修登録している科目のうち、下記の予定表に記載のない科目については、個別に担当教員に確認のうえ、履修予定を把握しおこなってください。
・下記の授業は、原則月曜日18:10~19:50に、臨床講義室1で開講されます。

日時	科目名	担当教員	備考
4月8日	医学・生命科学学概論	太田 金徳	基礎教員必修科目
4月15日	医学・医療科学学概論	三津 尚之	基礎教員必修科目
4月22日	医学総合科目Ⅰ 医学概論Ⅰ(科学の歴史と発展の歴史)	伊藤 大治郎	4月22日・23日中某日は、同一の会場です。日よ換室(22)、実習室(23)のどちらかに出席すればOKです
4月23日(火)	医学総合科目Ⅰ Ethics in Science and Its Importance	山藤 暁	
5月13日	医学総合科目Ⅰ 基礎中の基礎(生化学)	渡辺 久和、三津 尚之、田中 謙	
5月20日~	医学総合科目Ⅰ 基礎中の基礎(免疫学)	藤原 貴晴	対面なし、WebClassのオンデマンドのみで受講可能
5月23日	医学総合科目Ⅰ 基礎中の基礎(分子生物学)	野田 誠司	
5月27日	医学総合科目Ⅰ 基礎中の基礎(細胞生物学と生体の発生)	野田 誠司	
5月30日	医学総合科目Ⅰ 基礎中の基礎(動物の発生と進化)	野田 誠司	
6月10日	基礎医学の発展(2)ーメーデーとメーデーの歴史ー	田中 謙	
6月17日	臨床医学研究学概論	田中 謙	専攻要員入生 必修科目
6月24日	医学総合科目Ⅰ	伊藤 大治郎	学業不振者への再履修科目(1)ハイオン

2. Attend Classes [In-Person]

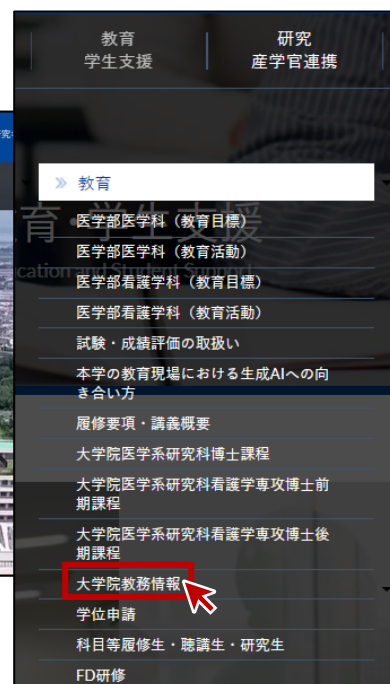
Attend the class at the specified date and location confirmed in step 1.

- Attendance is tracked for courses listed in the Course Schedule. Make sure to mark your attendance on the attendance sheet circulated in the classroom. Failure to mark it will result in being recorded as absent.

3-1. Attend Classes [Live-Stream] ①

Access the list of classrooms by navigating the university's website:

University HP > “教育学生支援” > “大学院教務情報.”



3-2. Attend Classes [Live-Stream] ②

From the list of classrooms, click the name of the classroom where the lecture will be held. When the Zoom Meeting opens, sign in with your Google account. After signing in, the Zoom main page will appear. Once again, click the classroom name from the classroom list.

ID:
The part of your university email address before the "@"

Password:
The same as your university email password

- Attendance is tracked for courses listed in the Course Schedule. Please refer to step 4-1 and submit the attendance confirmation report. Failure to submit the report will result in being recorded as absent.

4. Attend Classes [On-Demand]

Access the e-Learning system "WebClass." From the main page, follow the path:

"参加しているコース" > "大学院講義（医学総合特論等）,"

then click the video page of the lecture you want to watch.

The screenshot shows the '参加しているコース' (Courses I am attending) page. On the left, there are filters for '表示する学期' (2024, All) and a search bar. Under '全職員', there are links for '法人文書管理研修' and 'F.D研修'. Under '医学専攻博士課程', the '大学院講義（医学総合特論等） (2024-通年)' link is highlighted with a red box and an arrow. The main content area shows a list of lectures. The first lecture is '0423 医学総合特論 I (Basic Science Fundamentals & Multidisciplinary Seminars I) Ethics in Science and its importance', with a '録画映像 (Recorded video on April 22nd)' link highlighted. The second lecture is 'Research ethics Apr 23', with a '録画映像 (Recorded video on April 23rd)' link highlighted. The third lecture is '0423 出欠確認レポート (Attendance confirmation report)', with a 'NEW' tag and a red box around the link, and an arrow pointing to it with the text 'Attendance confirmation report'. The fourth lecture is '0513 医学総合特論 I (Basic Science Fundamentals & Multidisciplinary Seminars I) 英文医学論文作成入門 How to write medical papers in English'.

- For lectures listed in the Lecture Schedule (except Technical Seminars), click "大学院講義（医学総合特論等）" to attend.
- Attendance is tracked for courses listed in the Lecture Schedule. Submit the attendance confirmation report (in questionnaire format) that will be available along with the video page link. Failure to submit the report will result in being recorded as absent.
- Refer to "2. Reading the Research Supervision Plan" to access "WebClass."

5. Submit Assignments Online

Assignments and materials from instructors may be published on WebClass along with the attendance confirmation report. Refer to step 4 to check and submit them.

This screenshot is similar to the one above, but with additional annotations. The '大学院講義（医学総合特論等） (2024-通年)' link is highlighted with a red box and an arrow. In the lecture list, the 'Research ethics Apr 23' link is highlighted with a red box and an arrow, with the text 'Assignments and materials' next to it. The '0423 出欠確認レポート (Attendance confirmation report)' link is also highlighted with a red box and an arrow, with the text 'Attendance confirmation report' next to it.

6. Check Assignments Online

From the WebClass main page, follow the path:

"参加しているコース" > "大学院講義（医学総合特論等）" > "マイレポート" > (Assignment Name) > (Submission Date)

to check your submitted attendance confirmation reports and assignments.

The screenshot illustrates the navigation path on the WebClass platform. It shows three overlapping views of the interface:

- Top View (Course Selection):** The '参加しているコース' (Courses I am participating in) sidebar is visible. Under '医学専攻博士課程' (Medical Graduate Program), the course '大学院講義（医学総合特論等）（2024-通年）' (Graduate Lecture (Medical General Special Topics) (2024-Annual)) is highlighted with a red box and an arrow.
- Middle View (Course Page):** The course page for '0408_医学・生命倫理' (0408_Medicine/Bioethics) is shown. The 'マイレポート' (My Reports) tab is highlighted with a red box and an arrow.
- Bottom View (Assignment Details):** The details for the assignment '0423_出欠確認レポート（Attendance confirmation report）' are shown. The 'マイレポート' tab is selected. A table lists the assignment details, with the submission date '2024-05-02 16:16:31' highlighted by a red box and an arrow.

Table 1: Assignment List

課題名 ▲▼	Q.No ▲▼	レポート ▲▼ 添
メンテナンス作業中	1	2024年度授業日程表用].pdf
0423_出欠確認レポート（Attendance confirmation report）	5	1
0423_出欠確認レポート（Attendance confirmation report）	1	1

Table 2: Assignment Details

日時
1 2024-05-02 16:16:31

Perform various procedures

When changing your primary/co- academic advisor, taking a leave of absence, withdrawing, or relocating, please complete the following procedures.

Type	Application Documents (Application for...)	Application Deadline	Application Office
Change of Supervisor	Primary Supervisor Change Request Form (主指導教員変更願)	15 days before the desired change date	Graduate School Educational Affairs Unit of the Student Affairs Division
	Co-supervisor Change Request Form (副指導教員変更願)		
Change of Student Status	Leave of Absence (休学願)	To be notified separately via email	
	Extension of Leave of Absence (休学期間延長願)		
	Withdrawal (退学願)		
	Re-enrollment (復学願)		
Registration/Change of Student Information	Use of Former Name (旧姓名使用願)	15 days before the desired change date	
	Use of Common Name (通称名使用願)		
	Name Change (改姓名願)		
	Notification of Change of Address (住所登録等変更届)	Immediately after moving	
Others	Notification of Overseas Travel (海外渡航届)	One month before the start of travel	

1. Obtain the Application Form

You can obtain the application form (designated format) at the Student Affairs Division counter or download it from the university's website.

Form Download:

<https://www.shiga-med.ac.jp/education-and-support/procedures-and-certificates/procedures>

(University HP > “教育・学生支援” > “諸手続・諸証明” > “諸手続” > “修学関係の願出、届出等”)

2. Submit the Application Form

Fill out the required information on the form and submit it to the Graduate School Educational Affairs Unit at the Student Affairs Division (Window 2, 1st floor of Ippan-Kyoyo-to).

- *The Supervisor Change Request Form requires the seals (stamps) of both the old and new supervisors. If your current supervisor is retiring, it is recommended that you complete this process as early as possible.*

Requesting the Issuance of Certificates

To request certificates such as certificates of enrollment, you need to submit a "Certificate Issuance Request Form(証明書交付願)" to the Student Affairs Division. The usual processing time from the date of submission to the issuance of the certificate is 1 business day. For certificates that are not issued in the standard format provided by the university (special certificates), it may take about 5 business days to process, so please allow enough time when making your request.

Certificates available in the university's prescribed format *Issued in both Japanese and English.

Type (Certificate of ...)	Details to be included
Enrollment	Date of Admission, Major, Program Name
Academic Records	Academic Evaluation (without GPA), Number of Credits, Academic Year, Major, Course Name, Course Title, Date of Admission, Date of Completion
Completion*	Date of Completion, Major, Program Name
Expected Completion	Major, Program Name (without expected completion date)
Attendance*	Period of Enrollment, Major, Program Name
Degree Award*	Degree Name, Degree Certificate Number, Thesis Title, Date of Degree Award, Major, Program Name

*: The items cannot be issued to current students.

1. Obtain the Certificate Issuance Request Form

You can obtain the Certificate Issuance Request Form (standard format) at the Student Affairs Division counter, or download it from the following link:

Form Download:

<https://www.shiga-med.ac.jp/education-and-support/procedures-and-certificates/certificates-for-students>

(University HP > “教育・学生支援” > “諸手続・諸証明” > “諸証明（在学生）” > “交付申請様式”)

2. Submit the Certificate Issuance Request Form

Fill out the required information on the Certificate Issuance Request Form and submit it to the Graduate School Educational Affairs Unit at the Student Affairs Division (Window 2, 1st floor of Ippan-Kyoyo-to).

- Depending on the type of certificate, you may need to submit the form to a different counter.
- For certificates such as "Proof of Enrollment" for daycare applications, please also submit the draft prepared by your academic supervisor. Proof of Enrollment for daycare applications is considered a special certificate, so it requires additional processing time. Please be mindful of the processing time.
- If you are requesting a certificate that does not follow the standard format provided by the university, please consult the Graduate School Educational Affairs Unit at the Student Affairs Division in advance.
- For the certificate regarding scholarships for international students, please contact the Student Support Unit in the Student Affairs Division.

The image shows a Japanese form titled "証明書交付願" (Certificate Issuance Request Form). It includes fields for the student's name, ID number, and enrollment details. A table allows the student to select the type of certificate requested (e.g., Enrollment, Academic Records, Completion, Expected Completion, Attendance, Degree Award) and indicate whether it has been issued or not. There are also sections for "Issuance Purpose" and "Remarks".